

# 小構造物標準設計図集

平成25年4月

中国地方整備局

## 小構造物標準設計図集取扱要領

### (目的)

1. この小構造物標準設計図集は、中国地方整備局（港湾空港部を除く）において施行する土木工事の共通的な構造物の標準化と規格化を図り、もって、土木工事の設計、施工、積算、契約等における業務の簡素化を図ることを目的とする。

### (適用)

2. この小構造物標準設計図集は、共通的な構造物の設計条件にもとづいた構造を示したものであり、特別な設計条件に係る構造物には、適用出来ないものとする。

### (取扱い)

3. この小構造物標準設計図集によった場合、取扱いは次の各号による。
  - (1) 当該工種の記号を設計書等に記載するものとし、当該工種の図面は原則としてその都度設計書等に添付しなくてもよい。  
ただし、参考図についてはこの限りでない。
  - (2) 入札、契約書の作成又は現場説明等にあつては、設計書に前項のごとく、原則として図面を添付しないとしているので、請負業者に必ず該当図面をあらかじめ用意させるものとする。施工にあたっては同様とする。

### (設計図集の備付け)

4. この小構造物標準設計図集は、局、事務所及び出張所並びに中国地方整備局（港湾空港部を除く）の発注する工事を受注出来る有資格業者において、あらかじめ備え付けておくものとする。

## 使用上の注意事項

### 1. 一般事項

(1) 本標準設計図集の使用に当たっては、次の点に注意されたい。

- ① 施工場所を明示するための平面図は、別途作成する必要がある。
- ② 標準図に材料表を示していないものは、工事数量総括表において材料及び数量を明示すること。
- ③ 参考図については、一般的な構造を示したものであり、使用にあたっては現場条件等を考慮して構造図を設計図書に明示すること。

(2) プレキャスト製品の使用にあたっては、現場条件(設計条件)に適合した製品を使用するものとする。

### 2. 図面

(1) コンクリートについては、下記仕様とする。

図の表示	呼び強度 (N/mm <sup>2</sup> )	粗骨材 最大寸法 (mm)	スラ ンプ (cm)	水セメン ト 比 (%以下)	単位セメ ント量 (kg/m <sup>3</sup> 以上)	空気量 (%)	セメント の種類	備考
$\sigma_{28}=18\text{N/mm}^2$	18	40	8	60	—	4.5±1.5	高炉B	1号
$\sigma_{28}=24\text{N/mm}^2$	24	20又は25	8	55	—	4.5±1.5	高炉B	2号

(2) 鉄筋の規格については、SD345を標準とする。(プレキャスト製品は除く)

(3) 基礎砕石等に再生材を使用する場合は、設計図書に記載すること。

(4) 寸法は何もことわっていない場合は、全てmm単位である。

(5) 記号の( )書きの記入は、次のとおりとする。

例) 小段平張工(N1.5)

W=1.0mの場合

MP—1—1—W1000

歩車道境界ブロック(M0)

H=200の場合

BB—1—1(200)

※ ( )の前が英字の場合( )は付けなくてよい。

# 目 次

名 称	記 号	
1. 堤脚保護工	BS	6
境界コンクリート壁	BS-1-1	6
境界コンクリートブロック	BS-2-1	7
2. 護岸用コンクリート基礎工	PB	8
護岸基礎 (1:0.5) 基礎材有	PB-1-1-1	8
護岸基礎 (1:0.5) 基礎材無	PB-1-1-2	8
護岸基礎 (1:1.0) 基礎材有	PB-1-2-1	9
護岸基礎 (1:1.0) 基礎材無	PB-1-2-2	9
護岸基礎 (1:1.5) 基礎材有	PB-1-3-1	10
護岸基礎 (1:1.5) 基礎材無	PB-1-3-2	10
護岸基礎 (1:2.0) 基礎材有	PB-1-4-1	11
護岸基礎 (1:2.0) 基礎材無	PB-1-4-2	11
護岸基礎矢板用 (1:2.0) 基礎材有	PB-2-1-1	12
護岸基礎矢板用 (1:2.0) 基礎材無	PB-2-1-2	12
3. プレキャスト護岸基礎	CP-PB	14
プレキャスト護岸基礎 (左岸用)	CP-PB-N1000L	14
プレキャスト護岸基礎 (右岸用)	CP-PB-N1000R	15
4. 護岸法肩工	SH	16
護岸法肩工 (1:1.5, W=1.5)	SH-1-1	16
護岸法肩工 (1:1.5, W=2.0)	SH-1-2	17
護岸法肩工 (1:2.0, W=1.5)	SH-2-1	18
護岸法肩工 (1:2.0, W=2.0)	SH-2-2	19

名 称	記 号	
5. 小段平張工	MP	..... 20
小段平張工 (1 : 1.5)	MP-1-1-W ( )	..... 20
小段平張工 (1 : 2.0)	MP-1-2-W ( )	..... 21
6. 階段工	SB	..... 22
階段工 (ブロック護岸用 1 : 1.5)	SB-1-1-W ( )	..... 22
階段工 (ブロック護岸用 1 : 2.0)	SB-1-2-W ( )	..... 24
階段工 (法枠護岸及び堤内用 1 : 1.5)	SB-2-1-W ( )	..... 26
階段工 (法枠護岸及び堤内用 1 : 2.0)	SB-2-2-W ( )	..... 28
7. 護岸端止工	PE	..... 30
護岸端止工	PE-1-1	..... 30
8. 間知ブロック張護岸工	KP	..... 31
間知ブロック張護岸工 (遮水シート有, 裏込材有)	KP-1-1	..... 31
間知ブロック張護岸工 (遮水シート有, 裏込材無)	KP-1-2	..... 32
間知ブロック張護岸工 (遮水シート無, 裏込材有)	KP-2-1	..... 33
間知ブロック張護岸工 (遮水シート無, 裏込材無)	KP-2-2	..... 33
9. 坂路工	PS, TS	..... 34
護岸部坂路工 (1 : 1.5)	PS-1-W ( )	..... 34
護岸部坂路工 (1 : 2.0)	PS-2-W ( )	..... 35
土羽部坂路工	TS-1-W ( )	..... 36
10. 重力式擁壁	CW	..... 37
重力式擁壁 (H2.5-N1 0.00-N2 0.56)	CW-1-1	..... 37
重力式擁壁 (H2.5-N1 0.00-N2 0.60)	CW-1-2	..... 37

名 称	記 号	
重力式擁壁 (H2.5-N1 0.00-N2 0.64)	CW-1-3	..... 38
重力式擁壁 (H2.5-N1 0.02-N2 0.50)	CW-2-1	..... 39
重力式擁壁 (H2.5-N1 0.02-N2 0.54)	CW-2-2	..... 39
重力式擁壁 (H2.5-N1 0.02-N2 0.62)	CW-2-3	..... 40
重力式擁壁 (H3.0-N1 0.00-N2 0.567)	CW-3-1	..... 41
重力式擁壁 (H3.0-N1 0.00-N2 0.600)	CW-3-2	..... 41
重力式擁壁 (H3.0-N1 0.00-N2 0.633)	CW-3-3	..... 41
重力式擁壁 (H3.0-N1 0.00-N2 0.667)	CW-3-4	..... 42
重力式擁壁 (H3.0-N1 0.02-N2 0.547)	CW-4-1	..... 43
重力式擁壁 (H3.0-N1 0.02-N2 0.580)	CW-4-2	..... 43
重力式擁壁 (H3.0-N1 0.02-N2 0.613)	CW-4-3	..... 43
重力式擁壁 (H3.0-N1 0.02-N2 0.647)	CW-4-4	..... 44
11. プレキャスト側溝	CP-U	..... 45
プレキャスト側溝 (U1型)	CP-U1-B ( ) - H ( )	..... 45
プレキャスト側溝 (U2型)	CP-U2-B ( ) - H ( )	..... 46
プレキャスト側溝 (U3型)	CP-U3-B ( ) - H ( )	..... 47
プレキャスト側溝 (U4型)	CP-U4-B ( ) - H ( )	..... 48
12. 自由勾配側溝		..... 49
自由勾配側溝	CP-U5-B ( ) - C ( ) - H ( ~ ) (参考図)	..... 49

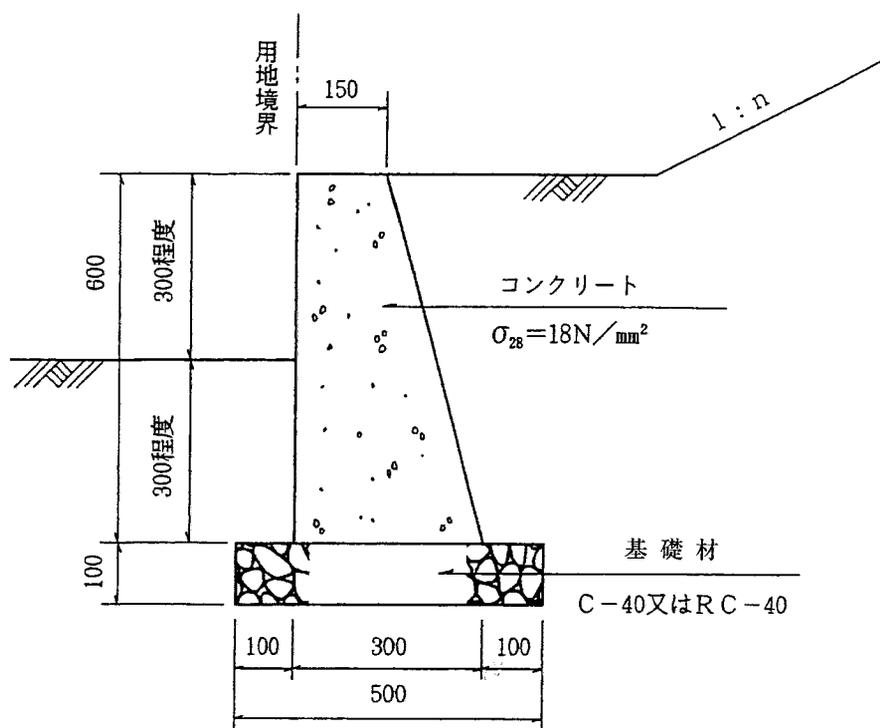
名 称	記 号	
13. プレキャスト管渠		50
プレキャスト管渠 (一体型)	CP-PH-D ( ) (参考図)	50
14. 現場打側溝床版	FL	51
現場打側溝床版 (車道横断部)	FL-1-1b ( )	51
	FL-1-2b ( )	51
	FL-1-3b ( )	51
現場打側溝床版 (路側部)	FL-2-1b ( )	52
	FL-2-2b ( )	52
	FL-2-3b ( )	52
現場打側溝床版 (歩行者, 軽車両用)	FL-3-1b ( )	53
	FL-3-2b ( )	53
	FL-3-3b ( )	53
15. 小段排水工	KH	54
小段排水	KH-1-1	54
16. 縦排水工	TH	55
縦排水	TH-1-1	55
17. 地下排水工	TP	56
地下排水 (縦断排水)	TP-1-1	56
地下排水 (切盛境横断排水)	TP-1-2	57
18. 歩車道境界ブロック	BB	58
歩車道境界ブロック (M0)	BB-1-1 ( )	58
歩車道境界ブロック (M1)	BB-1-2 ( )	59
歩車道境界ブロック (M2)	BB-1-3 ( )	60
歩車道境界ブロック (F0)	BB-2-1 ( )	61
歩車道境界ブロック (F1)	BB-2-2 ( )	62

名 称	記 号		
歩車道境界ブロック (F 2)	BB-2-3 ( )	.....	63
19. アスカーブ	AC	.....	64
アスカーブ	AC-1-1	.....	64
20. 防護柵 (車両用) 基礎	GB	.....	65
防護柵 (車両用) 基礎 (新設コンクリート基礎)	GB-1-1 ( )	.....	65
21. 距離標	DM	.....	66
km標	DM-1-1	.....	66
km標	DM-1-2	.....	68
百米標A型 (路肩用)	DM-2-1S	.....	69
百米標A型 (中央分離帯用)	DM-2-1C	.....	69
百米標B型	DM-2-2	.....	70
22. 用地境界杭	BS	.....	71
用地境界杭 (コンクリート杭)	BS-3-1	.....	71
用地境界鋳 (アルミ合金製)	BS-4-2	.....	72
管理鋳	BS-5-1	.....	74

# 1. 堤脚保護工

境界コンクリート壁

記号 BS-1-1



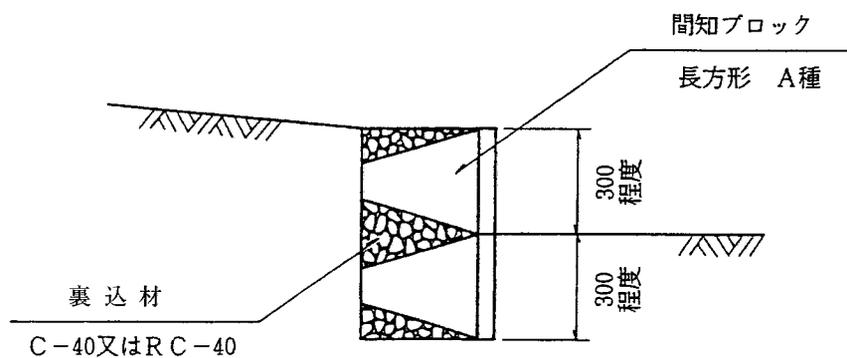
BS-1-1

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18\text{N}/\text{mm}^2$	m <sup>3</sup>	1.350	
型 枠		m <sup>2</sup>	12.320	
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	0.500	
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	0.135	

境界コンクリートブロック

記号 BS-2-1



BS-2-1

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
間知ブロック	長方形 A種	m <sup>2</sup>	6.000	J I S A 5371
裏 込 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	1.140	

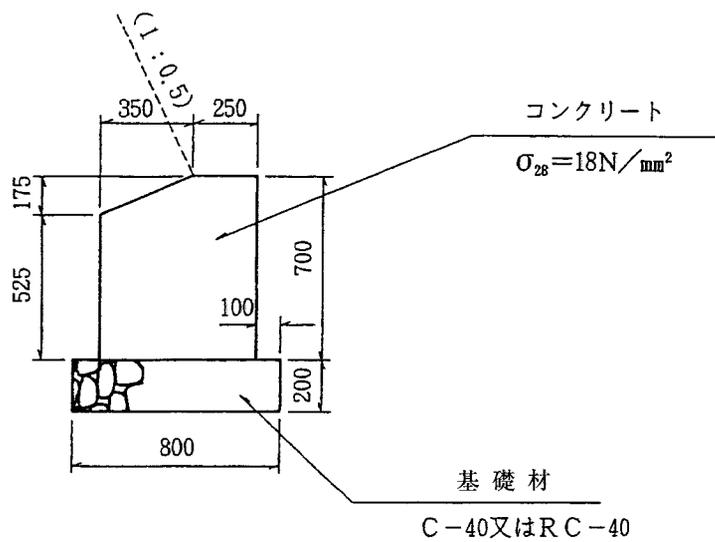
## 2. 護岸用コンクリート基礎工

護岸基礎 (1 : 0.5)

記号 PB-1-1-1, PB-1-1-2

基礎材有 : PB-1-1-1

基礎材無 : PB-1-1-2



PB-1-1-1

PB-1-1-2

10m当り材料表

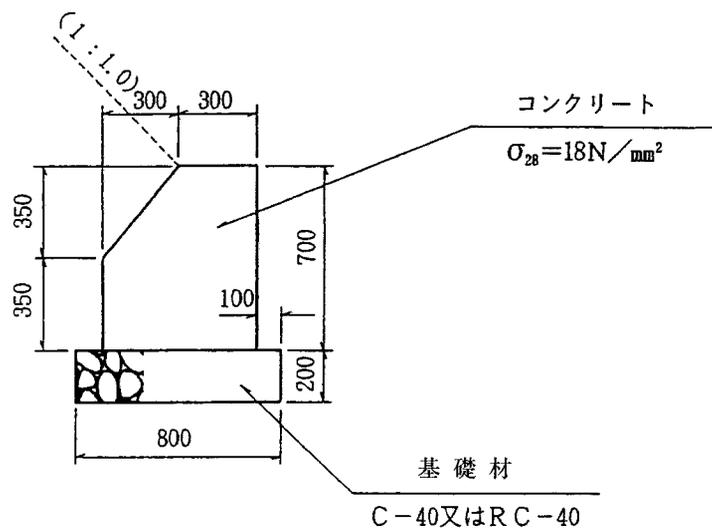
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	3.894	
型 枠		m <sup>2</sup>	12.639	
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	1.600	PB-1-1-2の場合不要
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	0.389	

護岸基礎 (1 : 1.0)

記号 PB-1-2-1, PB-1-2-2

基礎材有 : PB-1-2-1

基礎材無 : PB-1-2-2



PB-1-2-1

PB-1-2-2

10m当り材料表

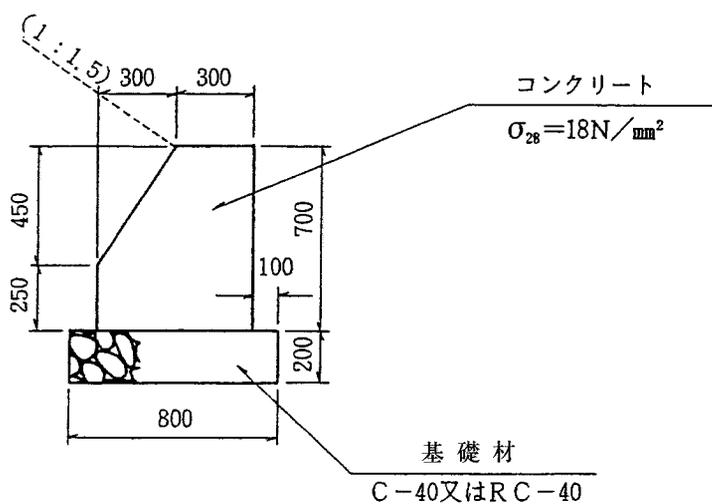
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m <sup>3</sup>	3.675	
型 枠		m <sup>2</sup>	15.477	
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	1.600	PB-1-2-2の場合不要
目 地 板	t=10mm	m <sup>2</sup>	0.368	

護岸基礎 (1 : 1.5)

記号 PB-1-3-1, PB-1-3-2

基礎材有: PB-1-3-1

基礎材無: PB-1-3-2



PB-1-3-1

PB-1-3-2

10m当り材料表

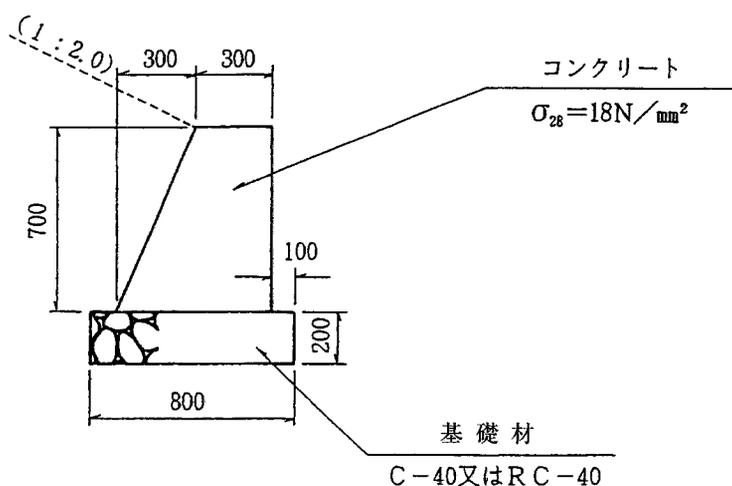
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18\text{N}/\text{mm}^2$	m <sup>3</sup>	3.525	
型 枠		m <sup>2</sup>	15.261	
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	1.600	PB-1-3-2の場合不要
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	0.353	

護岸基礎 (1 : 2.0)

記号 PB-1-4-1, PB-1-4-2

基礎材有 : PB-1-4-1

基礎材無 : PB-1-4-2



PB-1-4-1

PB-1-4-2

10m当り材料表

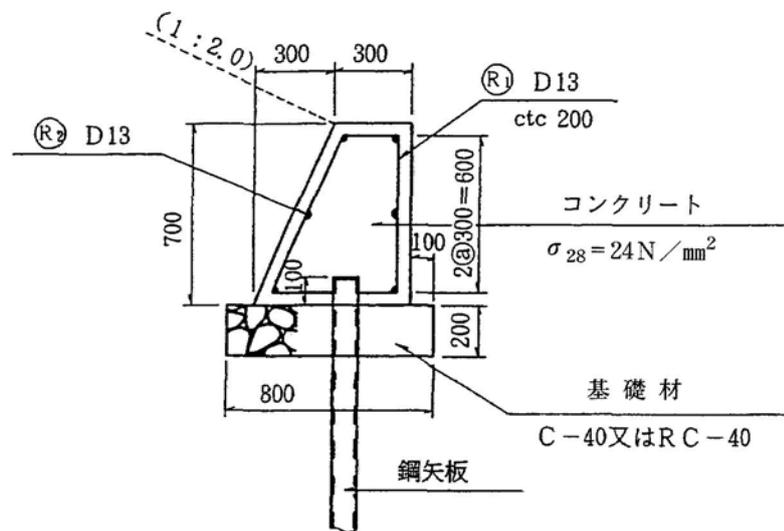
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	3.150	
型 枠		m <sup>2</sup>	14.931	
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	1.600	PB-1-4-2の場合不要
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	0.315	

護岸基礎矢板用(1:2.0)

記号 PB-2-1-1, PB-2-1-2

基礎材有: PB-2-1-1

基礎材無: PB-2-1-2



PB-2-1-1

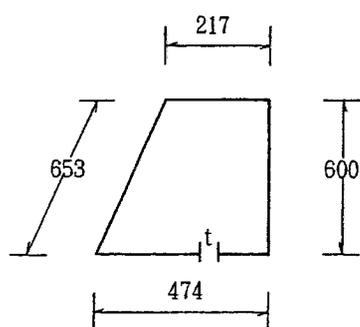
PB-2-1-2

10m当り材料表

材料	規格	単位	数量	備考
コンクリート	$\sigma_{28}=24\text{N}/\text{mm}^2$	$\text{m}^3$	3.150	
型 枠		$\text{m}^2$	14.931	
基礎材	C-40又はRC-40	$\text{m}^3$	1.600	PB-2-1-2の場合不要
目 地 板	$t=10\text{mm}$	$\text{m}^2$	0.315	
鉄 筋	SD345	kg	156.200	
鋼 矢 板				別途計上

鉄筋加工図

Ⓐ D13×1940



t : 矢板厚 ( t の位置は矢板向きにより変る )

鉄筋重量表

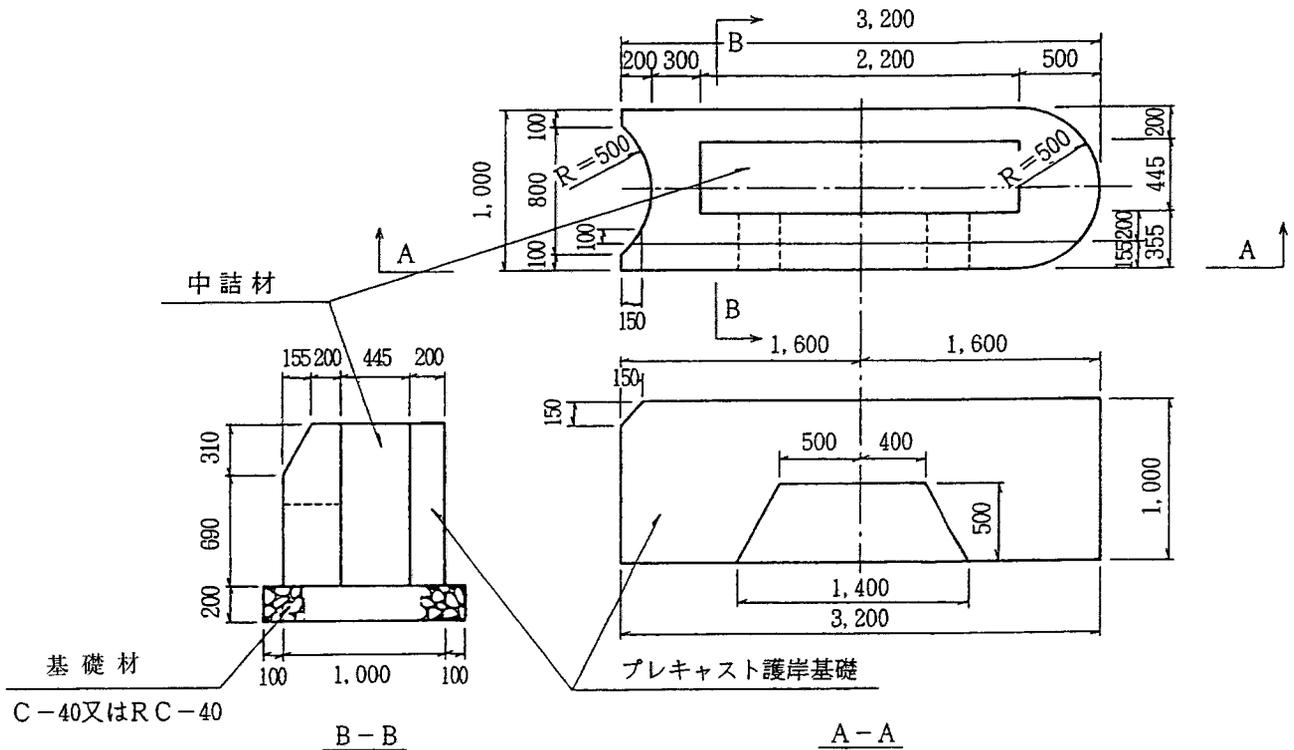
10m当り

種別	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)
Ⓐ	D13	1,940	50	0.995	1.930	96.500
Ⓑ	D13	10,000	6	0.995	9.950	59.700
計						156.200

### 3. プレキャスト護岸基礎

プレキャスト護岸基礎 (左岸用)

記号 CP-PB-N1000L



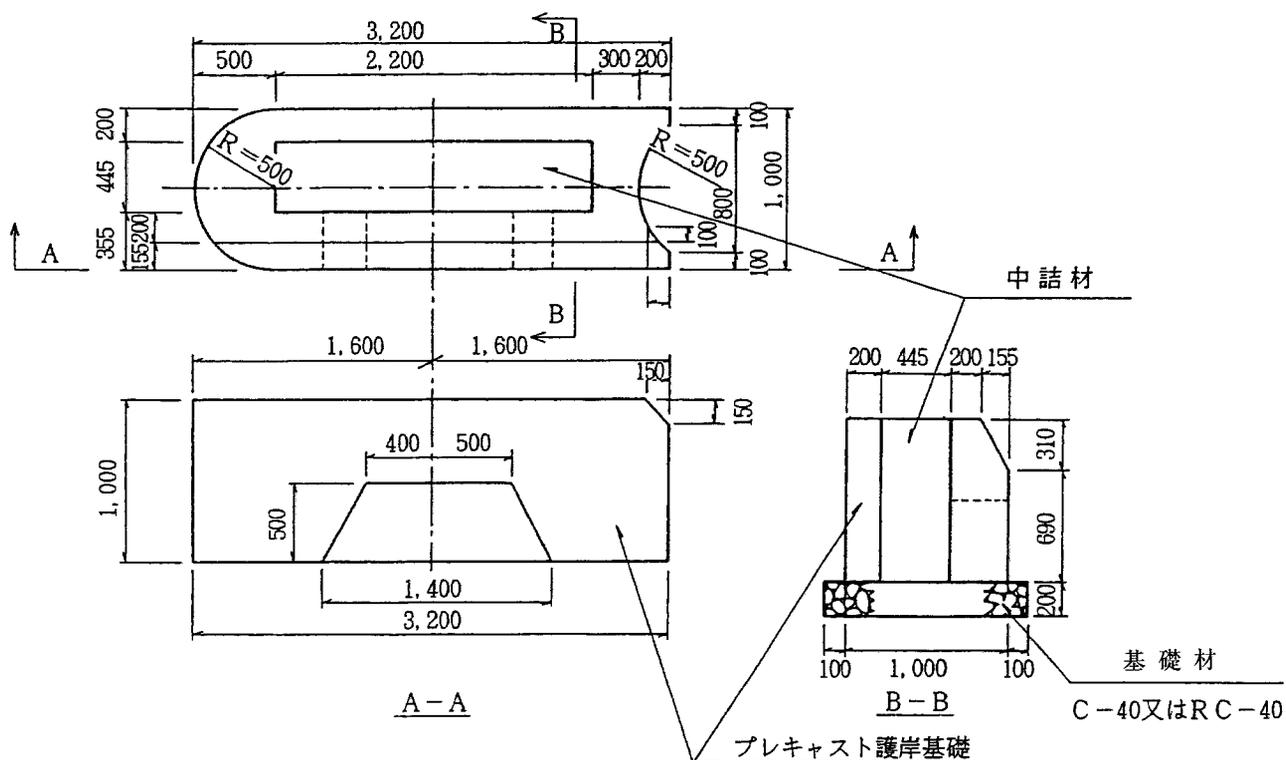
CP-PB-N1000L

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
プレキャスト 護岸基礎		個	3.333	製品については別途特記仕様書に記載
基礎材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.400	
中詰材		(m <sup>3</sup> )	(3.943)	別途計上

プレキャスト護岸基礎 (右岸用)

記号 CP-PB-N1000R



CP-PB-N1000R

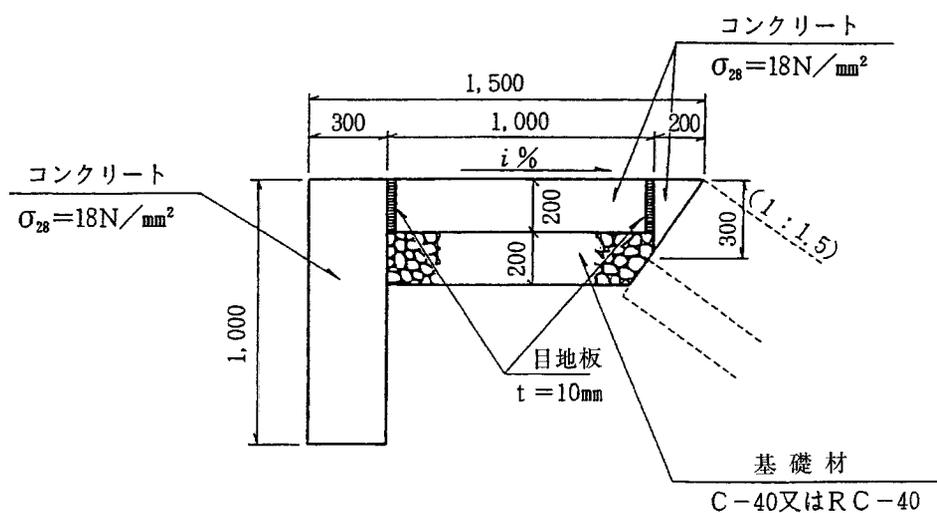
10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
プレキャスト 護岸基礎		個	3.333	製品については別途特記仕様書に記載
基礎材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.400	
中詰材		(m <sup>3</sup> )	(3.943)	別途計上

#### 4. 護岸法肩工

護岸法肩工 (1 : 1.5, W=1.5)

記号 SH-1-1



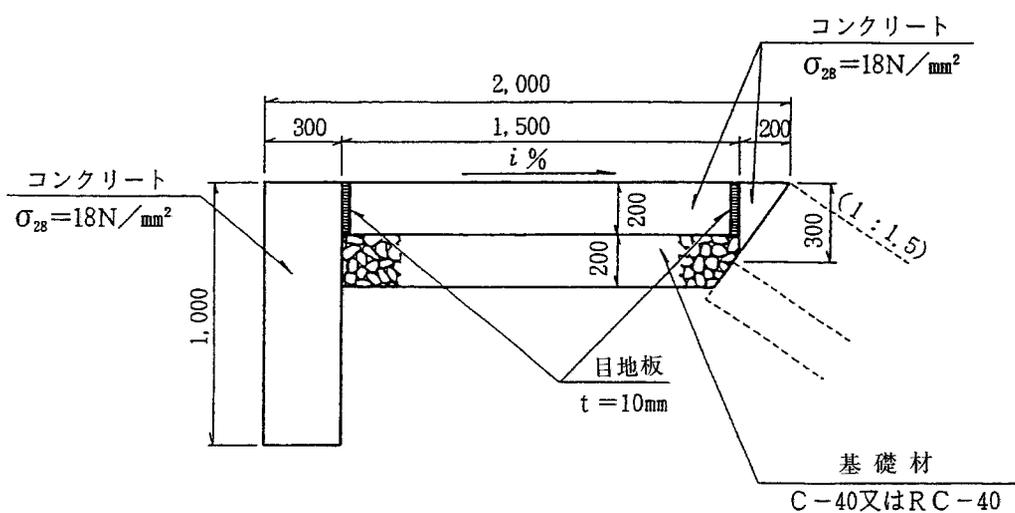
SH-1-1

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m <sup>3</sup>	5.300	
型 枠		m <sup>2</sup>	23.760	
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	1.967	
目 地 板	t=10mm	m <sup>2</sup>	4.760	平張横目地は5m毎

護岸法肩工 (1 : 1.5, W=2.0)

記号 SH-1-2



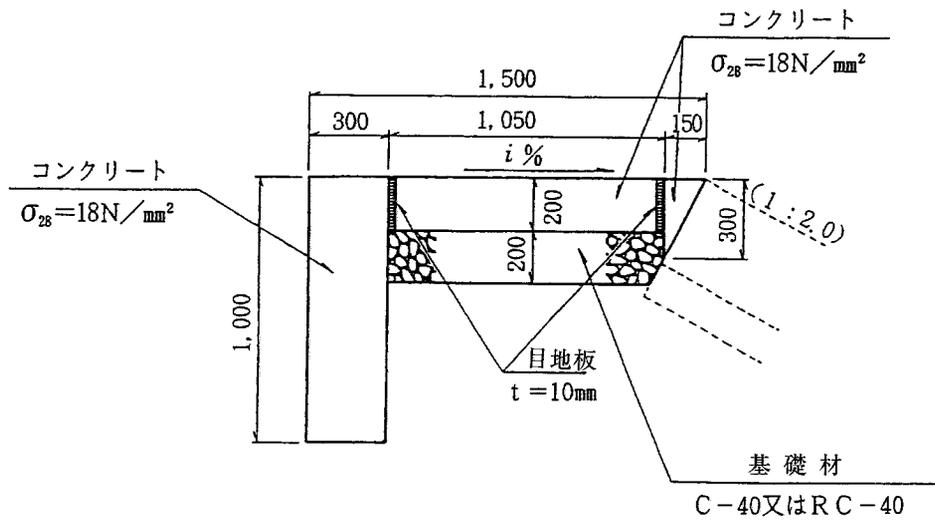
SH-1-2

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$\text{m}^3$	6.300	
型 枠		$\text{m}^2$	23.960	
基 礎 材	C-40又はRC-40	$\text{m}^3$	2.967	
目 地 板	$t=10\text{mm}$	$\text{m}^2$	4.960	平張横目地は5m毎

護岸法肩工 (1 : 2.0, W=1.5)

記号 SH-2-1



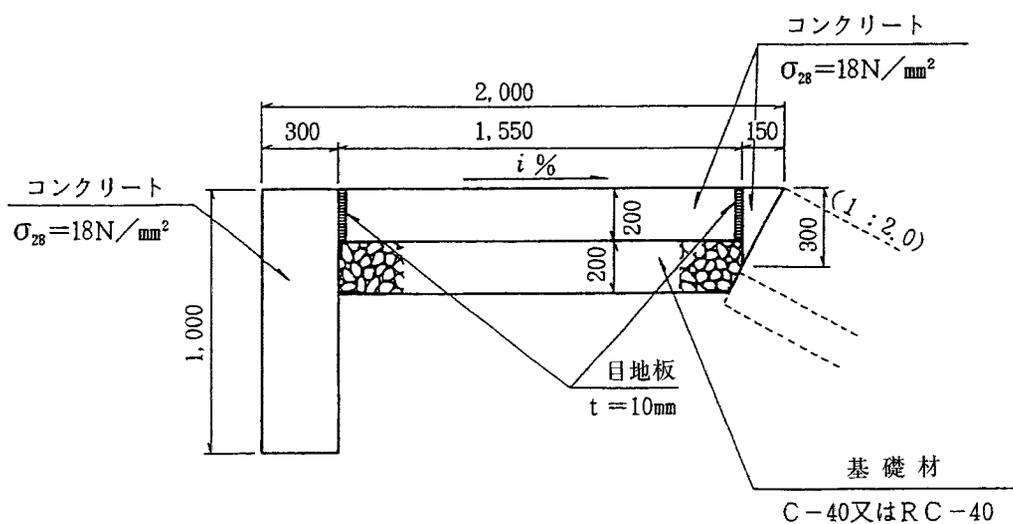
SH-2-1

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	5.325	
型 枠		m <sup>2</sup>	23.765	
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.075	
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	4.765	平張横目地は5m毎

護岸法肩工 (1 : 2.0, W=2.0)

記号 SH-2-2



SH-2-2

10m当り材料表

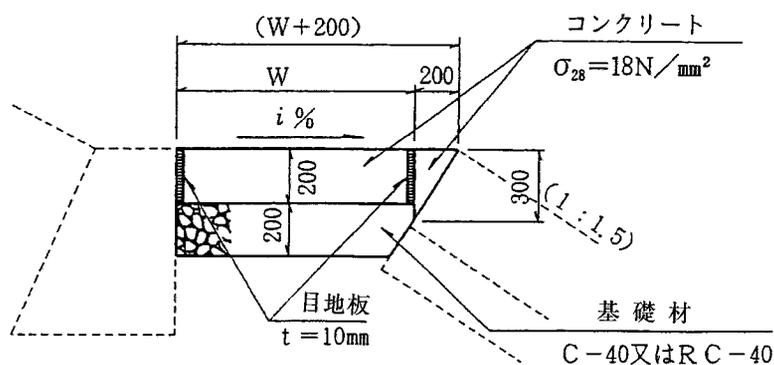
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	6.325	
型 枠		m <sup>2</sup>	23.965	
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	3.075	
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	4.965	平張横目地は5m毎

## 5. 小段平張工

小段平張工 (1 : 1.5)

記号 MP-1-1-W ( )

注) ( ) 内にWを記入する。



MP-1-1-W ( )

10m当り材料表

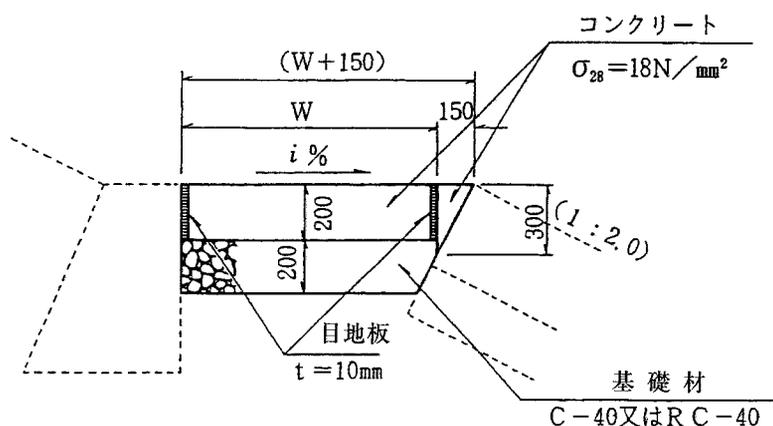
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$\text{m}^3$	$2.000W+0.300$	Wを設定し計算する。
型 枠		$\text{m}^2$	$0.400W+3.060$	Wを設定し計算する。
基 礎 材	C-40又はRC-40	$\text{m}^3$	$2.000W-0.034$	Wを設定し計算する。
目 地 板	$t=10\text{mm}$	$\text{m}^2$	$0.400W+4.060$	Wを設定し計算する。 横目地は5m毎。

注：表中のWはメートル単位を代入する。

小段平張工 (1 : 2.0)

記号 MP-1-2-W ( )

注) ( ) 内にWを記入する。



MP-1-2-W ( )

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	$\text{m}^3$	$2.000W + 0.225$	Wを設定し計算する。
型 枠		$\text{m}^2$	$0.400W + 3.045$	Wを設定し計算する。
基 礎 材	C-40又はRC-40	$\text{m}^3$	$2.000W - 0.025$	Wを設定し計算する。
目 地 板	$t = 10\text{mm}$	$\text{m}^2$	$0.400W + 4.045$	Wを設定し計算する。 横目地は5m毎。

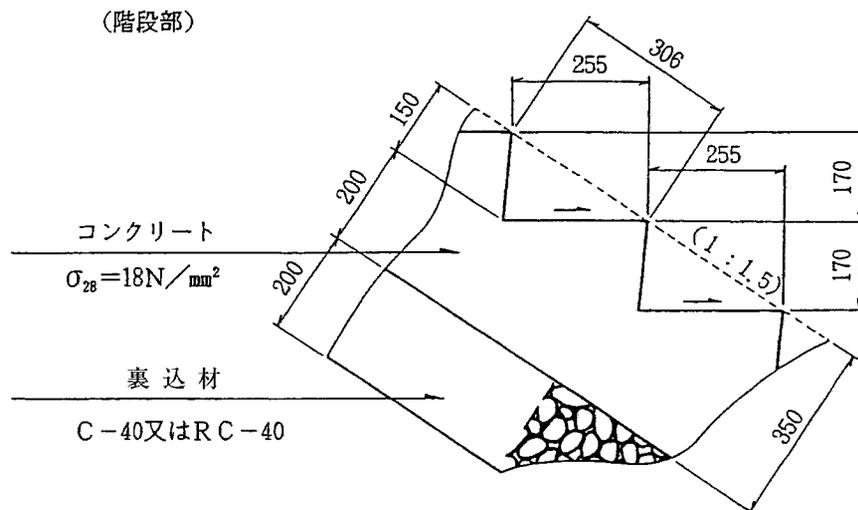
注：表中のWはメートル単位を代入する。

## 6. 階段工

階段工（ブロック護岸用 1 : 1.5）

記号 SB-1-1-W ( )

注) ( ) 内にWを記入する。



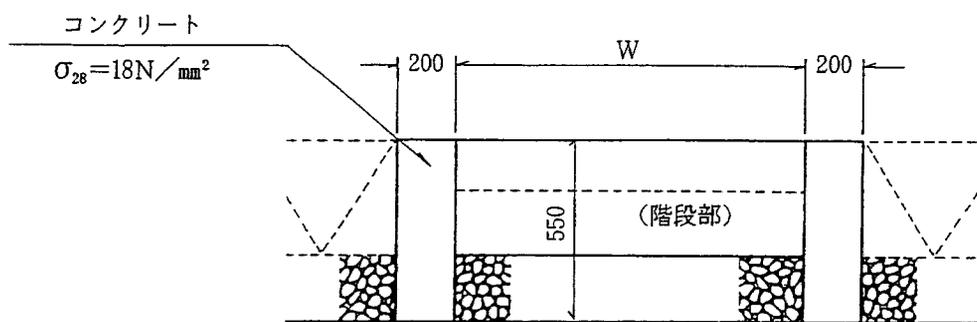
SB-1-1-W ( )

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.750W	Wを設定し計算する。
型 枠		m <sup>2</sup>	5.594W	Wを設定し計算する。
裏 込 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.000W	Wを設定し計算する。
地 覆 部		m	10.000	

注：表中のWはメートル単位を代入する。

(地覆部)



(地覆部)

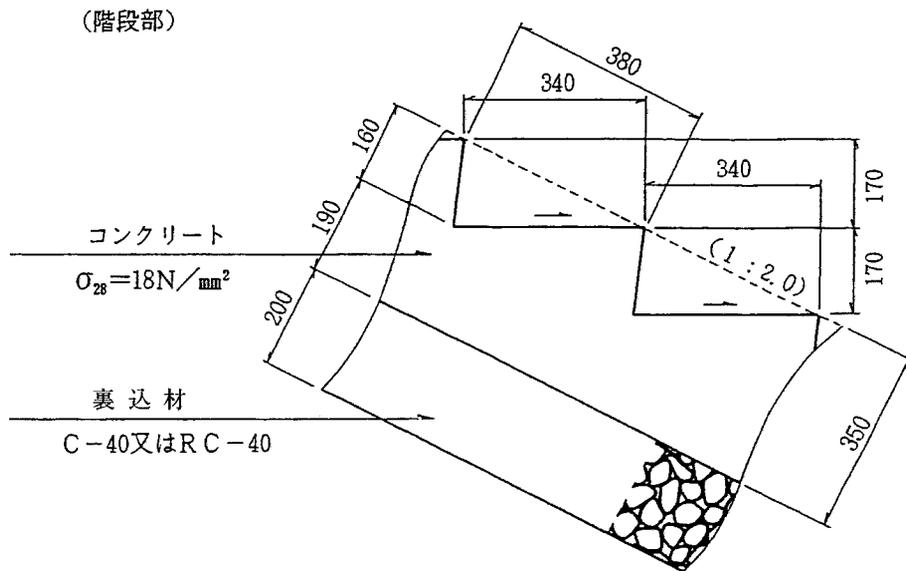
10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.200	
型 枠		m <sup>2</sup>	22.000	

階段工（ブロック護岸用 1 : 2.0）

記号 SB-1-2-W ( )

注) ( ) 内にWを記入する。



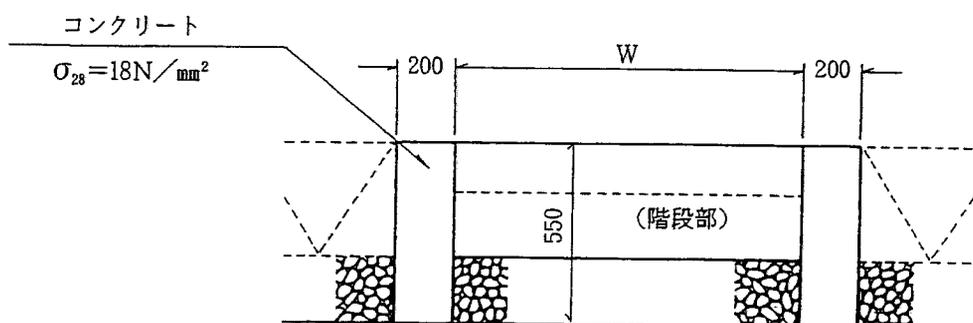
SB-1-2-W ( )

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.700W	Wを設定し計算する。
型 枠		m <sup>2</sup>	4.505W	Wを設定し計算する。
裏 込 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.000W	Wを設定し計算する。
地 覆 部		m	10.000	

注：表中のWはメートル単位を代入する。

(地覆部)



(地覆部)

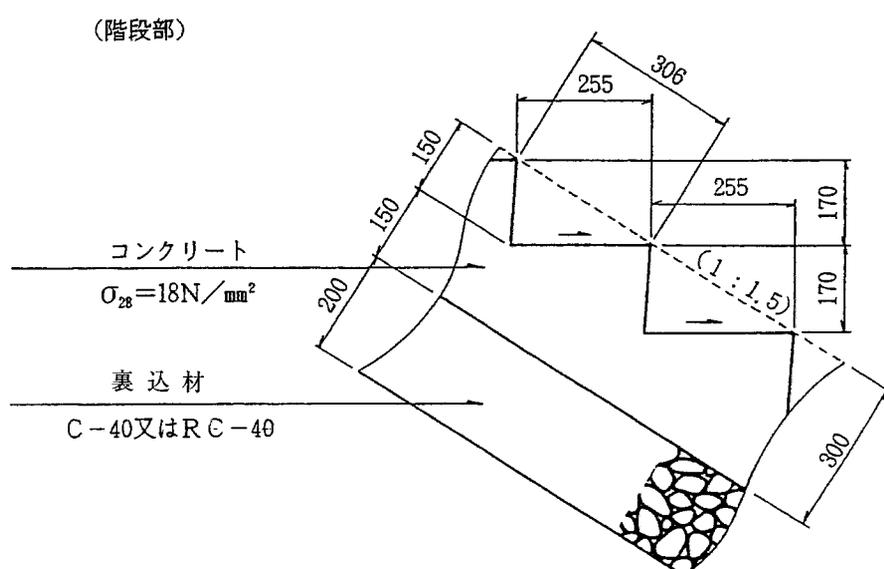
10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.200	
型 枠		m <sup>2</sup>	22.000	

階段工（法枠護岸及び堤内用 1 : 1.5）

記号 SB-2-1-W ( )

注) ( ) 内にWを記入する。



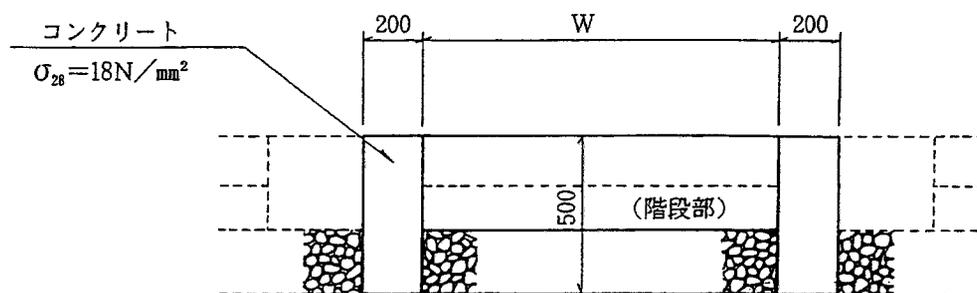
SB-2-1-W ( )

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.250W	Wを設定し計算する。
型 枠		m <sup>2</sup>	5.590W	Wを設定し計算する。
裏 込 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.000W	Wを設定し計算する。
地 覆 部		m	10.000	

注：表中のWはメートル単位を代入する。

(地覆部)



(地覆部)

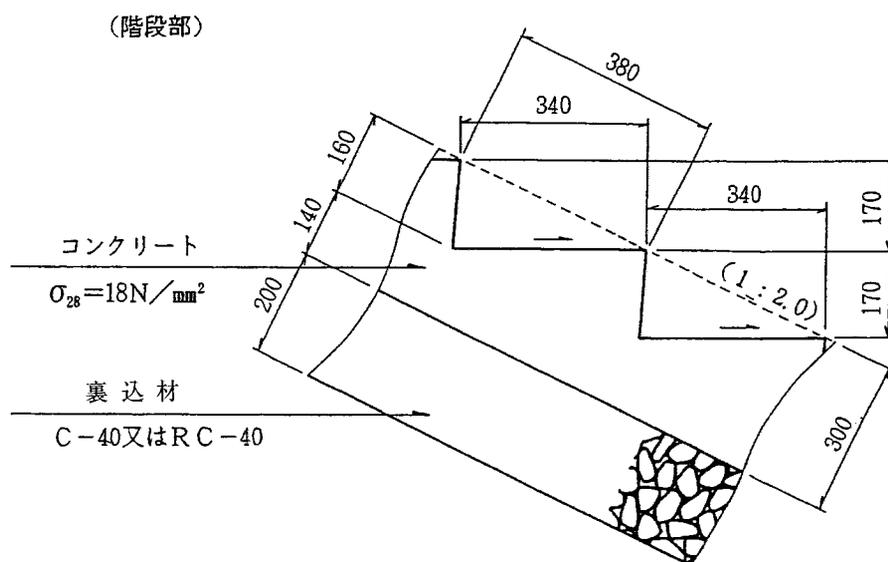
10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	$\text{m}^3$	2.000	
型 枠		$\text{m}^2$	20.000	

階段工（法枠護岸及び堤内用 1 : 2.0）

記号 SB-2-2-W ( )

注) ( ) 内にWを記入する。



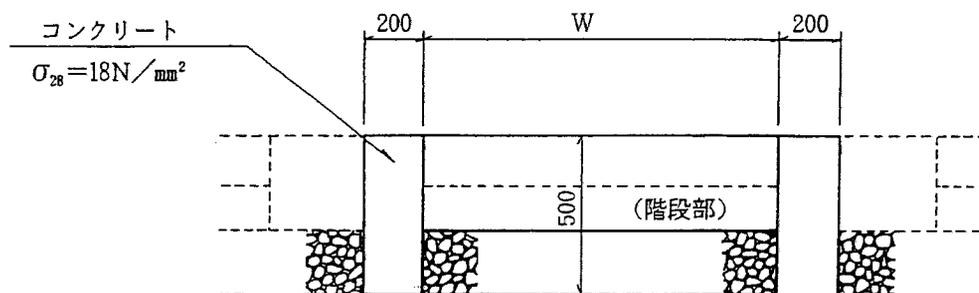
SB-2-2-W ( )

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.200W	Wを設定し計算する。
型 枠		m <sup>2</sup>	4.505W	Wを設定し計算する。
裏 込 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.000W	Wを設定し計算する。
地 覆 部		m	10.000	

注：表中のWはメートル単位を代入する。

(地覆部)



(地覆部)

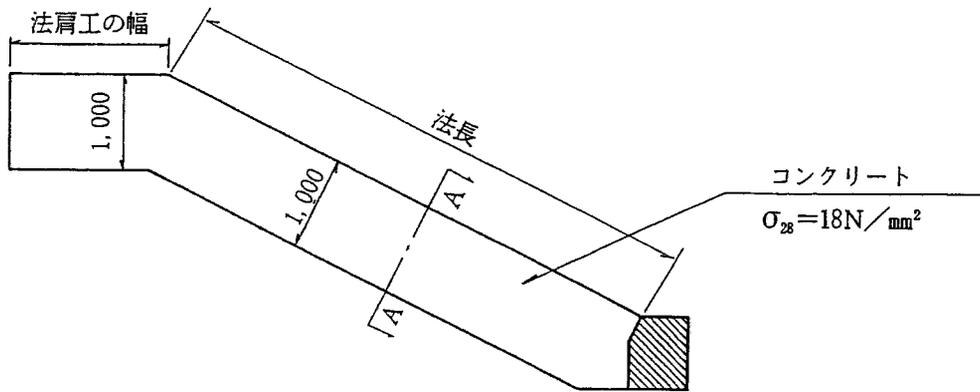
10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.000	
型 枠		m <sup>2</sup>	20.000	

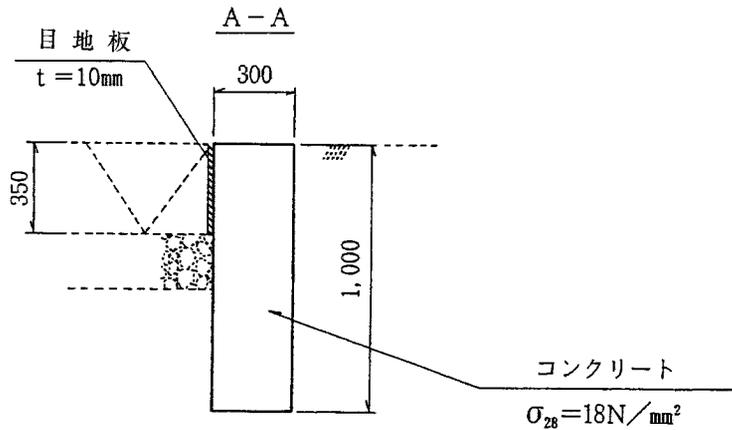
# 7. 護岸端止工

## 護岸端止工

記号 PE-1-1



端止工側面図



PE-1-1

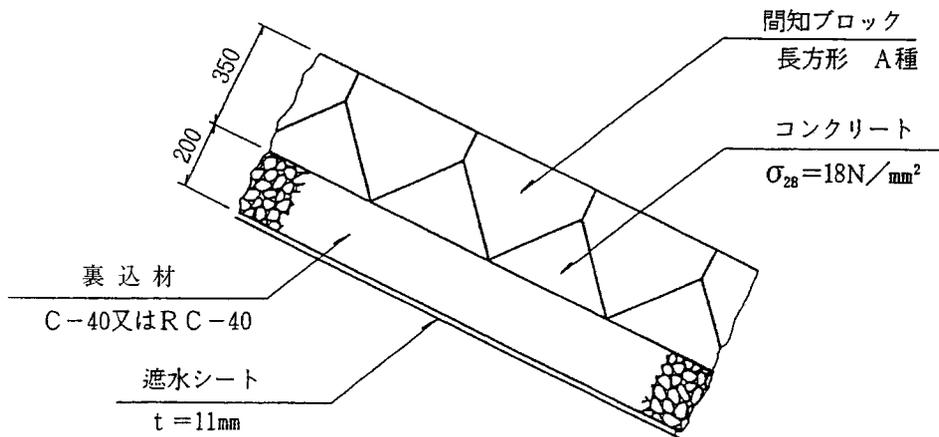
1 m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	0.300	
型 枠		m <sup>2</sup>	2.000	
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	0.350	

## 8. 間知ブロック張護岸工

間知ブロック張護岸工（遮水シート有、裏込材有）

記号 KP-1-1



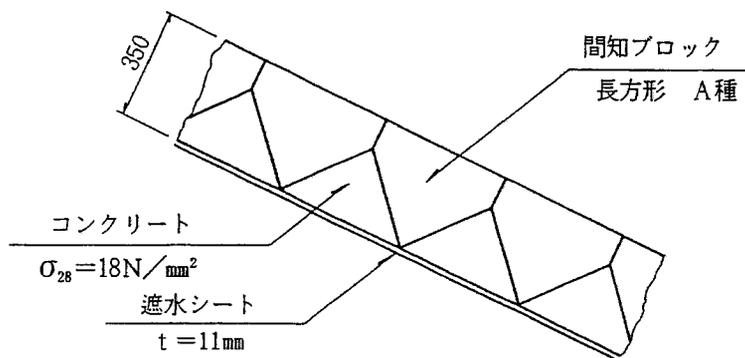
KP-1-1

10㎡当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
間知ブロック	長方形 A種	㎡	10,000	J I S A 5371
コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	㎡	2,200	
裏 込 材	C-40又はRC-40	㎡	2,000	
目 地 板	t=10mm	㎡	0,350	
遮水シート	t=11mm	㎡	10,000	

間知ブロック張護岸工（遮水シート有、裏込材無）

記号 KP-1-2



KP-1-2

10㎡当り材料表

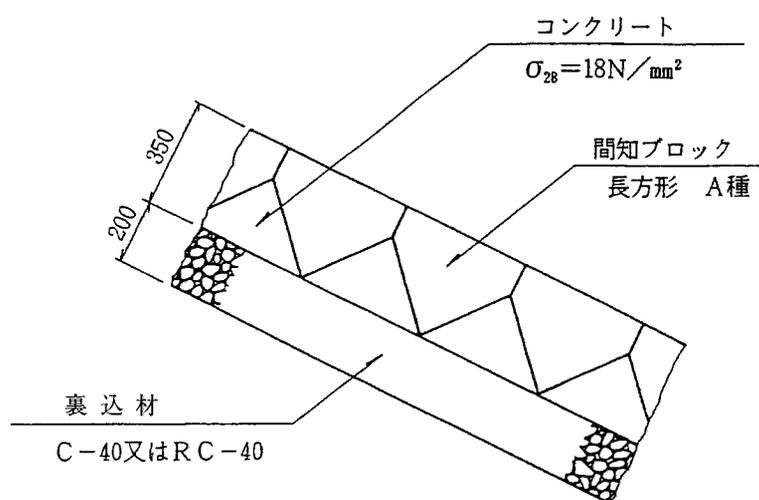
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
間知ブロック	長方形 A種	㎡	10.000	J I S A 5371
コンクリート	$\sigma_{28} = 18\text{N/mm}^2$	㎥	2.200	
目 地 板	$t = 10\text{mm}$	㎡	0.350	
遮水シート	$t = 11\text{mm}$	㎡	10.000	

間知ブロック張護岸工（遮水シート無）

記号 KP-2-1, KP-2-2

裏込材有: KP-2-1

裏込材無: KP-2-2



KP-2-1  
KP-2-2

10㎡当り材料表

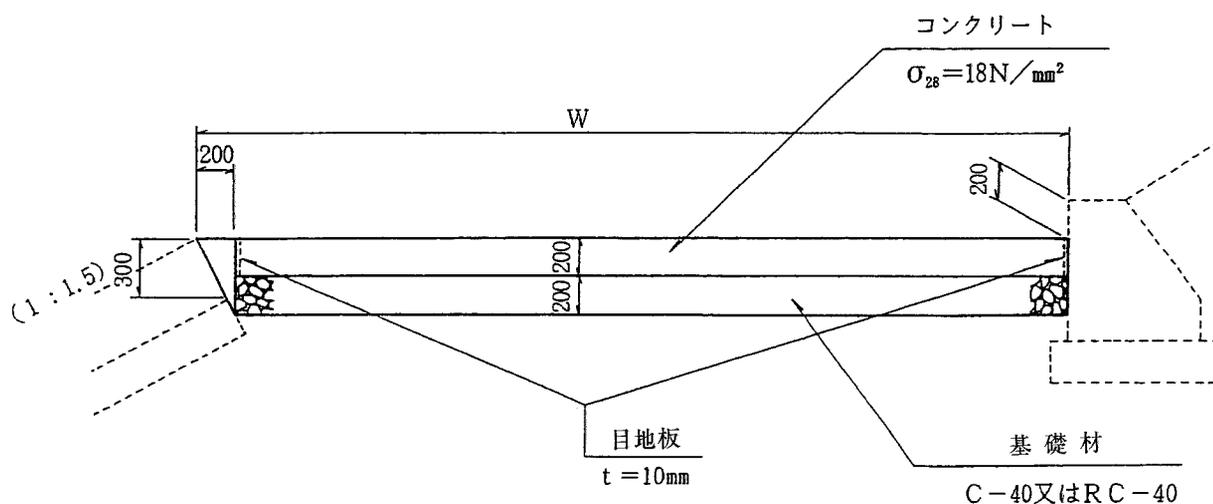
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
間知ブロック	長方形 A種	㎡	10,000	J I S A 5371
コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	㎥	2,200	
裏 込 材	C-40又はRC-40	㎥	2,000	KP-2-2の場合不要
目 地 板	t=10mm	㎡	0,350	

## 9. 坂 路 工

護岸部坂路工 (1 : 1.5)

記 号 PS-1-W ( )

注) ( ) 内にWを記入する。



PS-1-W ( )

10m当り材料表

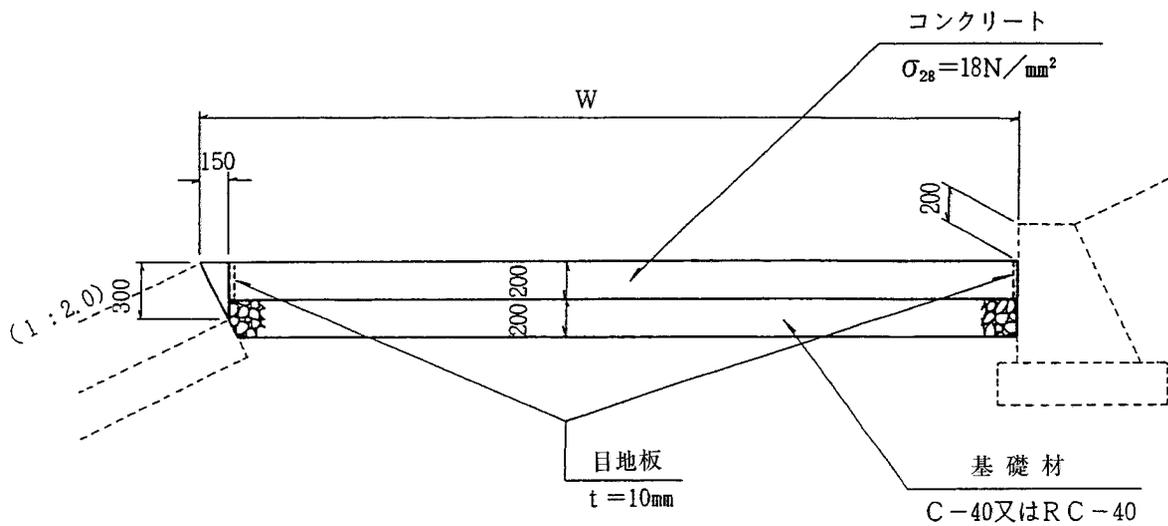
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18\text{N}/\text{mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.000W - 0.100	Wを設定し計算する。
型 枠		m <sup>2</sup>	0.200W + 2.990	Wを設定し計算する。
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.000W - 0.434	Wを設定し計算する。
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	0.200W + 3.990	Wを設定し計算する。

注：表中のWはメートル単位を代入する。

護岸部坂路工 (1 : 2.0)

記号 PS-2-W ( )

注) ( ) 内にWを記入する。



PS-2-W ( )

10m当り材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m <sup>3</sup>	2.000W-0.075	Wを設定し計算する。
型 枠		m <sup>2</sup>	0.200W+2.993	Wを設定し計算する。
基 礎 材	C-40又はRC-40	m <sup>3</sup>	2.000W-0.325	Wを設定し計算する。
目 地 板	t=10mm	m <sup>2</sup>	0.200W+3.993	Wを設定し計算する。

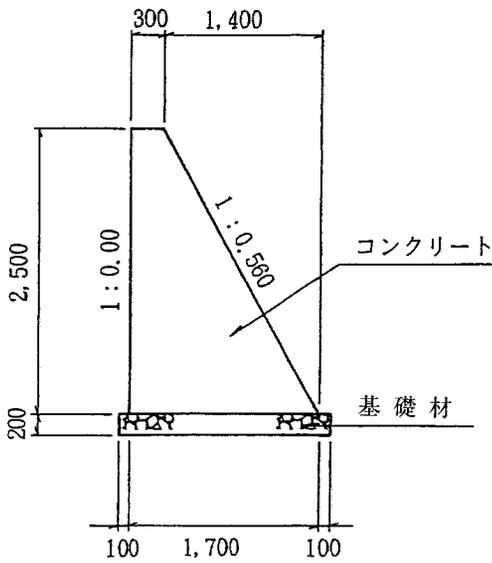
注：表中のWはメートル単位を代入する。



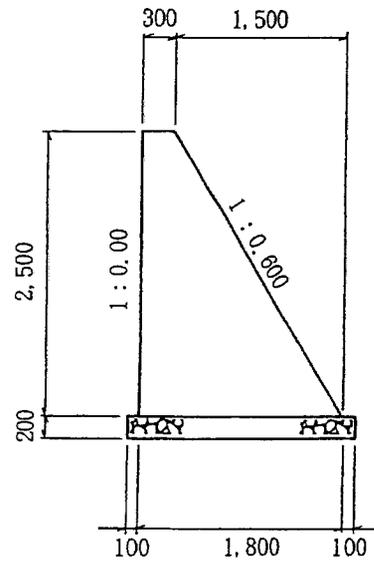
# 10. 重力式擁壁

## 重力式擁壁

記号 CW-1-1



記号 CW-1-2

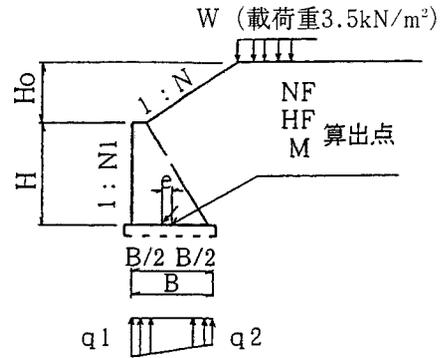
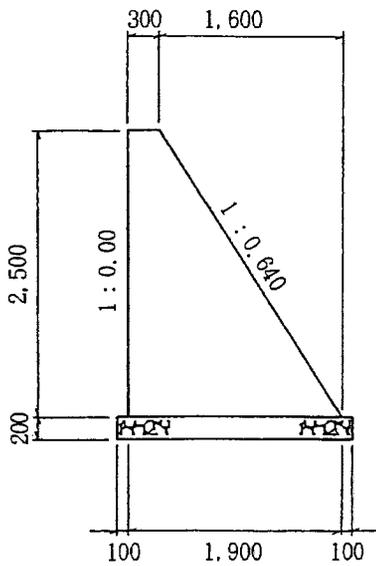


数値表 (1m当り)

H 擁壁高 (m)	N 1 前面勾配	N 2 裏面勾配	C 裏込め土 の種類	N 盛土勾配	Ho/H 高さ比	W 載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	B 底版幅 (m)	NF 鉛直力 (kN)	HF 水平力 (kN)	M モーメント (kN・m)
2.50	0.00	0.56	C 1	水平	0.00	0.00	1.70	85.16	21.15	22.42
				2.0	1.00	89.03		24.12	23.40	
				1.8		107.84		38.51	28.16	
				1.5		112.16		41.81	29.26	
				1.5		118.86		46.94	30.95	
		0.60	C 2	水平	0.00	0.00	1.80	89.76	23.82	25.34
				2.0	1.00	94.05		27.30	26.53	
				1.8		1.90	126.95	48.66	33.16	
				1.8			131.34	52.02	34.12	

注：C 1はレキ質土，C 2は砂質土

記号 CW-1-3

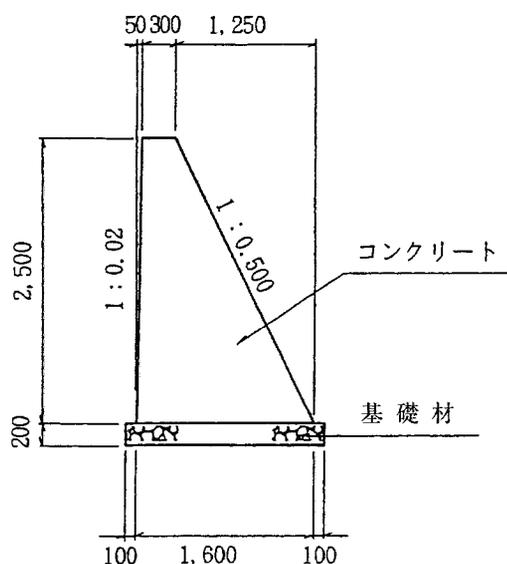


コンクリート： $\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$

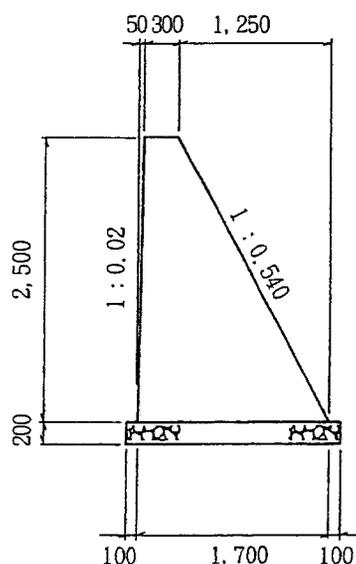
基礎材：C-40又はRC-40

e 偏心距離 (m)	地盤反力度 (kN/m <sup>2</sup> )		Fs 活動に対する 安全率	記号
	q1	q2		
0.263	3.595	96.593	2.42	CW-1-1
0.263	3.758	100.983	2.21	
0.261	5.000	121.870	1.68	
0.261	5.200	126.752	1.61	
0.260	5.758	134.077	1.52	
0.282	2.992	96.741	2.26	CW-1-2
0.282	3.135	101.365	2.07	
0.261	11.746	121.886	1.57	CW-1-3
0.260	12.370	125.883	1.51	

記号 CW-2-1



記号 CW-2-2

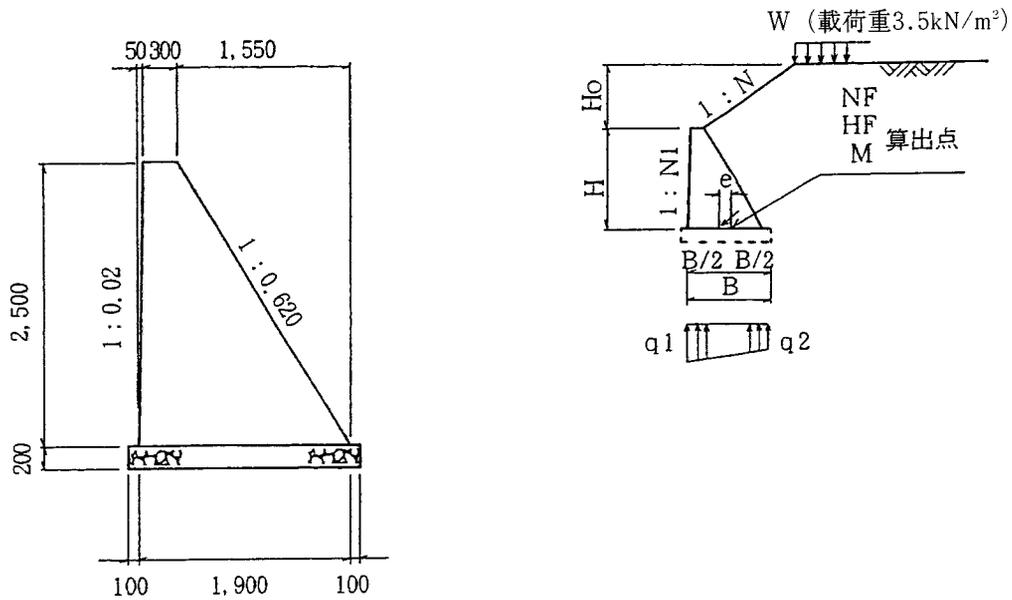


数値表 (1 m 当り)

H 擁壁高 (m)	N 1 前面勾配	N 2 裏面勾配	C 裏込め土 の種類	N 盛土勾配	Ho/H 高さ比	W 載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	B 底版幅 (m)	NF 鉛直力 (kN)	HF 水平力 (kN)	M モーメント (kN・m)	
2.50	0.02	0.50	C 1	水平	0.00	0.00	1.60	79.25	20.73	20.46	
								82.69	23.63	21.55	
				0.54	2.0	1.00	3.50	1.70	105.68	38.04	26.77
					1.8				109.75	41.25	27.81
		0.62	C 2	1.5	0.00	0.00	1.70	116.32	46.44	29.50	
				水平				83.87	23.43	23.32	
				2.0	1.00	3.50	1.90	87.73	26.86	24.62	
								124.48	48.18	31.53	
1.8				128.72	51.52	32.47					

注：C 1 はレキ質土，C 2 は砂質土

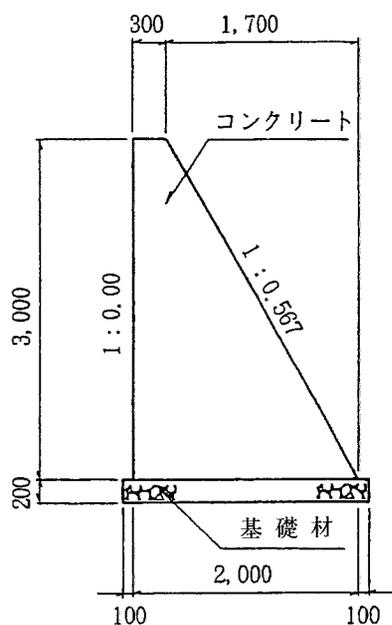
記号 CW-2-3



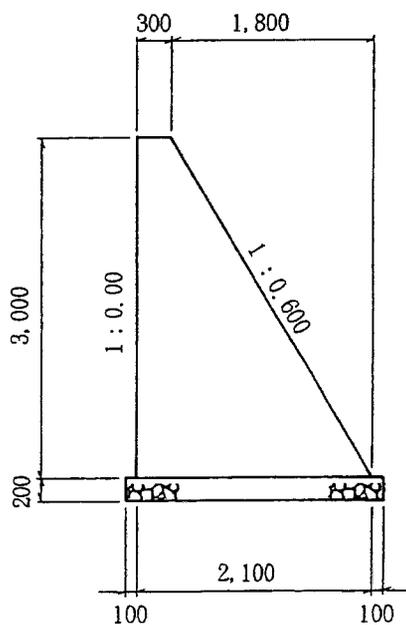
コンクリート： $\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$   
 基礎材：C-40又はRC-40

e 偏心距離 (m)	地盤反力度(kN/m <sup>2</sup> )		Fs 活動に対する 安全率	記号
	q1	q2		
0.258	1.610	97.453	2.29	CW-2-1
0.261	1.098	102.264	2.10	
0.253	6.655	117.674	1.67	CW-2-2
0.253	6.912	122.206	1.60	
0.254	7.084	129.763	1.50	
0.278	0.929	97.742	2.15	
0.281	0.425	102.787	1.96	CW-2-3
0.253	13.172	117.859	1.55	
0.252	13.835	121.660	1.50	

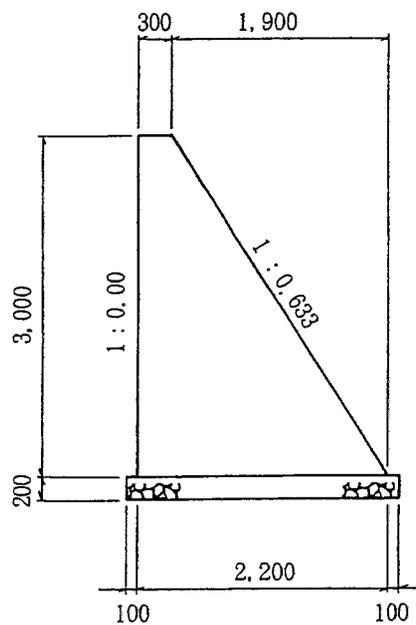
記号 CW-3-1



記号 CW-3-2



記号 CW-3-3

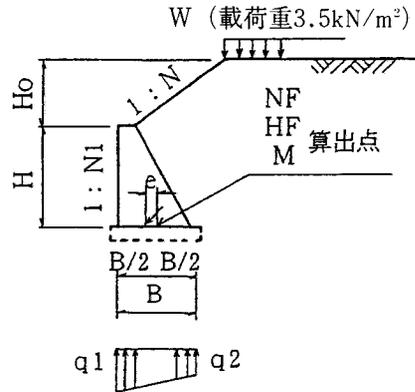
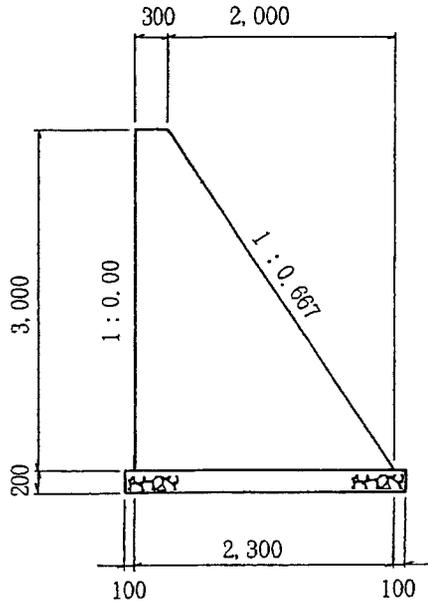


数値表 (1 m 当り)

H 擁壁高 (m)	N 1 前面勾配	N 2 裏面勾配	C 裏込め土 の種類	N 盛土勾配	Ho/H 高さ比	W 載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	B 底板幅 (m)	NF 鉛直力 (kN)	HF 水平力 (kN)	M モーメント (kN・m)
3.00	0.00	0.567	C 1	水平	0.00	0.00	2.00	119.68	30.53	38.46
				2.0	1.00			3.50	124.41	34.12
				1.8		152.97		55.74	49.25	
				1.5	159.07	60.35		51.22		
		0.600	C 2	水平	0.00	0.00	2.10	178.47	68.75	53.63
				2.0	1.00			3.50	125.10	34.30
				1.8		130.28	38.50	45.07		
				2.0	176.62	69.73	58.15			
				2.20	192.43	75.49	59.19			
				2.30						

注：C 1 はレキ質土，C 2 は砂質土

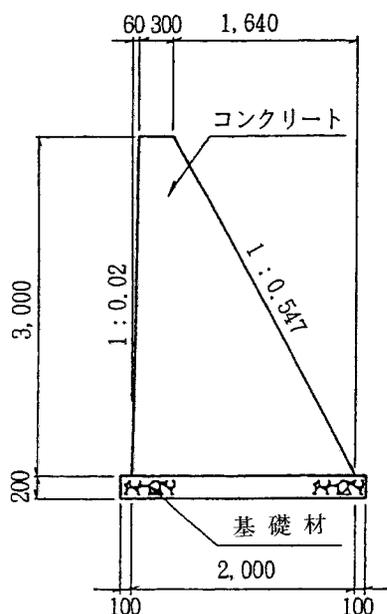
記号 CW-3-4



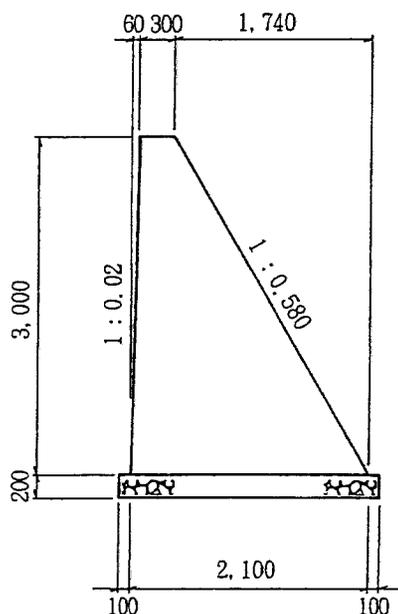
コンクリート： $\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$   
 基礎材：C-40又はRC-40

e 偏心距離 (m)	地盤反力度(kN/m <sup>2</sup> )		Fs 活動に対する 安全率	記号
	q1	q2		
0.321	2.214	117.466	2.35	CW-3-1
0.322	2.115	122.295	2.19	
0.322	2.600	150.370	1.65	
0.322	2.704	156.366	1.58	
0.301	11.898	158.073	1.56	CW-3-2
0.345	0.851	118.292	2.19	
0.346	0.709	123.367	2.03	CW-3-3
0.329	8.247	152.317	1.52	
0.308	16.442	150.888	1.53	CW-3-4

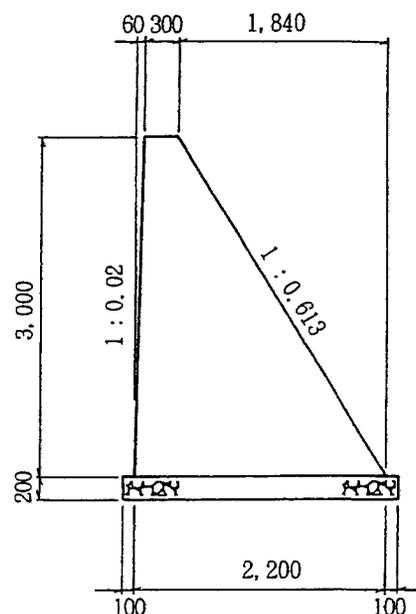
記号 CW-4-1



記号 CW-4-2



記号 CW-4-3

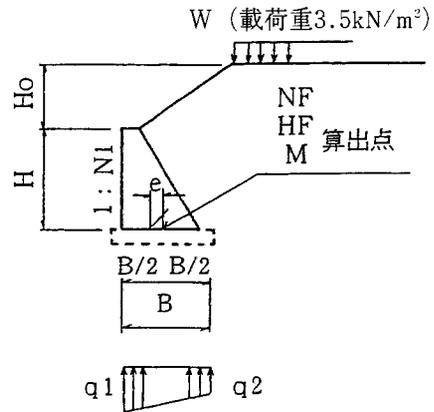
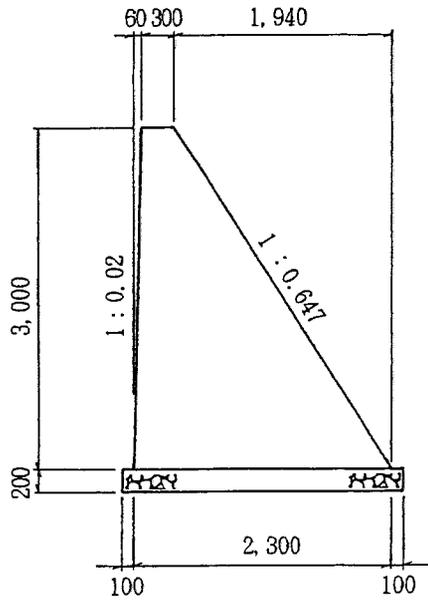


数値表 (1 m 当り)

H 擁壁高 (m)	N 1 前面勾配	N 2 裏面勾配	C 裏込め土 の種類	N 盛土勾配	Ho/H 高さ比	W 載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	B 底版幅 (m)	NF 鉛直力 (kN)	HF 水平力 (kN)	M モーメント (kN・m)
3.00	0.02	0.547	C 1	水平	0.00	0.00	2.00	118.21	30.37	36.37
				2.0	1.00	3.50		122.75	33.91	37.85
				1.8		149.70		54.97	46.70	
				1.5	155.66	59.62		48.65		
		0.580	C 2	水平	0.00	0.00	2.10	123.61	34.10	41.01
				2.0	1.00	3.50	128.59	38.27	42.84	
				2.20		173.06	69.00	55.41		
		0.613	2.30	188.57	74.80	56.39				
		0.647	1.8							

注：C 1 はレキ質土，C 2 は砂質土

記号 CW-4-4



コンクリート： $\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$   
 基礎材：C-40又はRC-40

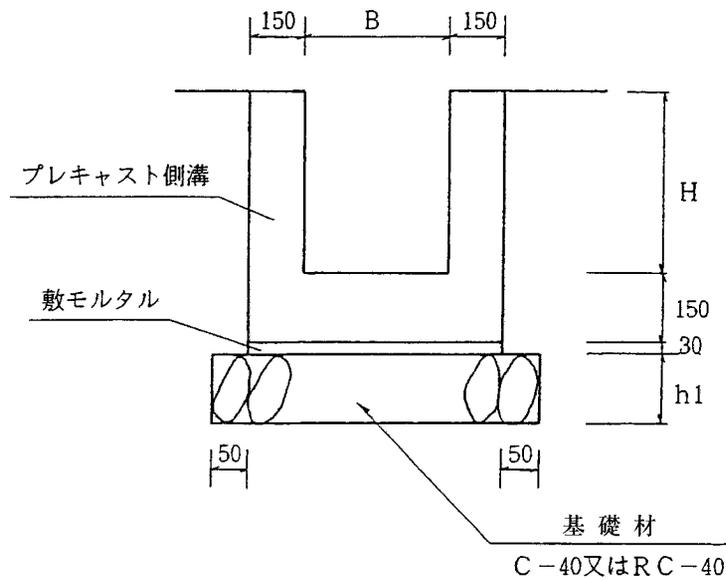
e 偏心距離 (m)	地盤反力度(kN/m <sup>2</sup> )		Fs 活動に対する 安全率	記号
	q1	q2		
0.308	4.492	113.718	2.34	CW-4-1
0.308	4.665	118.086	2.17	
0.312	4.790	144.910	1.63	
0.313	4.748	150.912	1.57	
0.292	13.780	152.525	1.54	CW-4-2
0.332	3.027	114.697	2.17	
0.333	2.974	119.492	2.02	
0.320	10.012	147.316	1.50	CW-4-3
0.299	18.037	145.937	1.51	CW-4-4

# 11. プレキャスト側溝

## プレキャスト側溝 (U1型)

記号 CP-U1-B ( ) -H ( )

適用：平成12年度制定「土木構造物標準設計1」の場所打ちU型側溝U1型に対応



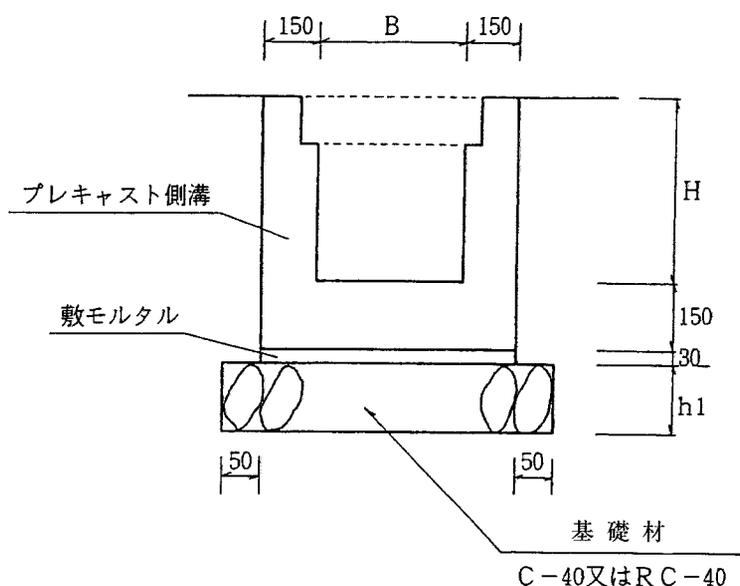
CP-U1-B ( ) -H ( )

記号	基礎材厚さ h1	材 料 表 (10m当たり)			製 品
		基礎材 C-40又は RC-40 (m <sup>3</sup> )	敷モルタル 高炉B 1:3 (m <sup>3</sup> )	プレキャスト 側溝 (m)	
CP-U1-B300-H300	100	0.700	0.180	10.000	使用する製品については特記仕様書に記載
CP-U1-B300-H400	150	1.050	0.180	10.000	
CP-U1-B300-H500	150	1.050	0.180	10.000	
CP-U1-B300-H600	150	1.050	0.180	10.000	
CP-U1-B400-H400	150	1.200	0.210	10.000	
CP-U1-B400-H500	150	1.200	0.210	10.000	
CP-U1-B400-H600	150	1.200	0.210	10.000	
CP-U1-B500-H500	150	1.350	0.240	10.000	
CP-U1-B500-H600	150	1.350	0.240	10.000	
CP-U1-B500-H700	150	1.350	0.240	10.000	
CP-U1-B600-H600	150	1.500	0.270	10.000	
CP-U1-B600-H700	150	1.500	0.270	10.000	
CP-U1-B700-H700	150	1.650	0.300	10.000	

プレキャスト側溝 (U2型)

記号 CP-U2-B ( ) -H ( )

適用：平成12年度制定「土木構造物標準設計1」の場所打ちU型側溝U2型に対応



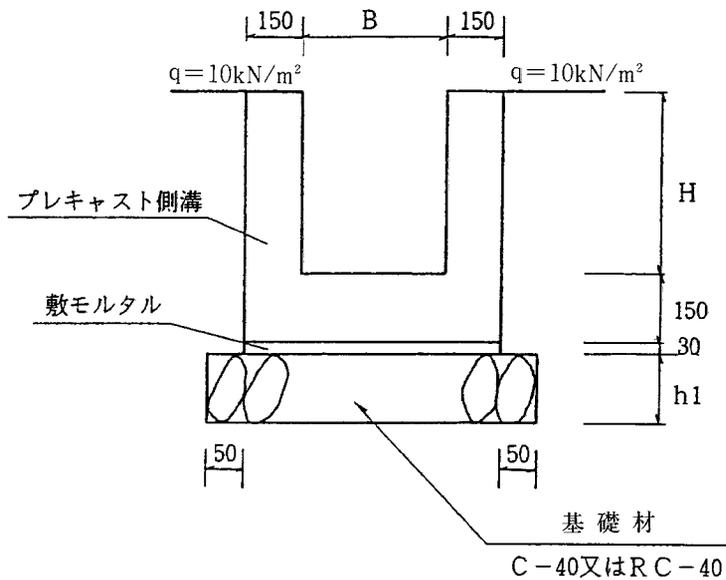
CP-U2-B ( ) -H ( )

記号	基礎材厚さ h1	蓋の適用	材 料 表 (10m当たり)			製 品
			基礎材 C-40又は RC-40 (m <sup>2</sup> )	敷モルタル 高炉B 1:3 (m <sup>2</sup> )	プレキャスト 側 溝 (m)	
CP-U2-B300-H400	150	C1-B300	1.050	0.180	10.000	使用する製品については特記仕様書に記載
CP-U2-B300-H500	150	C1-B300	1.050	0.180	10.000	
CP-U2-B300-H600	150	C1-B300	1.050	0.180	10.000	
CP-U2-B400-H400	150	C1-B400	1.200	0.210	10.000	
CP-U2-B400-H500	150	C1-B400	1.200	0.210	10.000	
CP-U2-B400-H600	150	C1-B400	1.200	0.210	10.000	
CP-U2-B500-H500	150	C1-B500	1.350	0.240	10.000	
CP-U2-B500-H600	150	C1-B500	1.350	0.240	10.000	
CP-U2-B500-H700	150	C1-B500	1.350	0.240	10.000	
CP-U2-B600-H600	150	C1-B600	1.500	0.270	10.000	
CP-U2-B600-H700	150	C1-B600	1.500	0.270	10.000	
CP-U2-B700-H700	150	C1-B700	1.650	0.300	10.000	

プレキャスト側溝 (U3型)

記号 CP-U3-B ( ) -H ( )

適用：平成12年度制定「土木構造物標準設計1」の場所打ちU型側溝U3型に対応



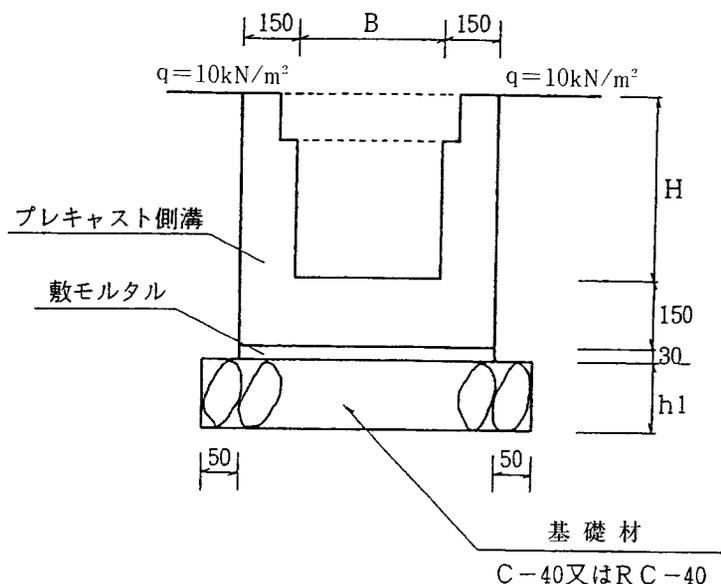
CP-U3-B ( ) -H ( )

記号	基礎材厚さ h1	材 料 表 (10m当たり)			
		基礎材 C-40 又は RC-40 (m³)	敷モルタル 高炉B 1:3 (m³)	プレキャスト 側溝 (m)	製 品
CP-U3-B300-H300	100	0.700	0.180	10.000	使用する製品については特記仕様書に記載
CP-U3-B300-H400	150	1.050	0.180	10.000	
CP-U3-B300-H500	150	1.050	0.180	10.000	
CP-U3-B400-H400	150	1.200	0.210	10.000	
CP-U3-B400-H500	150	1.200	0.210	10.000	
CP-U3-B500-H500	150	1.350	0.240	10.000	

プレキャスト側溝 (U4型)

記号 CP-U4-B( )-H( )

適用：平成12年度制定「土木構造物標準設計1」の場所打ちU型側溝U4型に対応



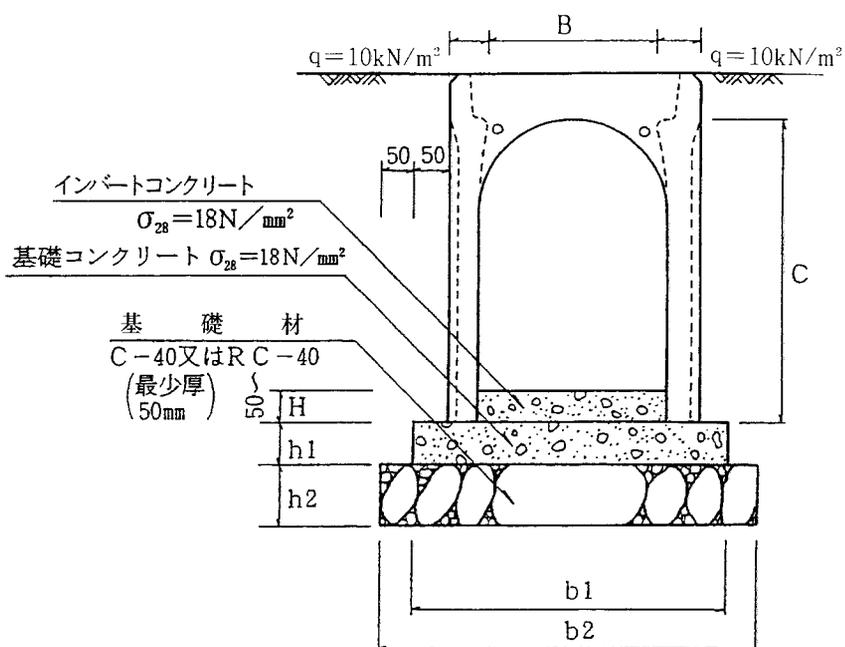
CP-U4-B( )-H( )

記号	基礎材厚さ h1	蓋の適用	材 料 表 (10m当たり)			
			基礎材 C-40又は RC-40 (m³)	敷モルタル 高炉B 1:3 (m³)	プレキャスト 側溝 (m)	製 品
CP-U4-B300-H400	150	C2-B300	1.050	0.180	10.000	使用する製品については特記仕様書に記載
CP-U4-B300-H500	150	C2-B300	1.050	0.180	10.000	
CP-U4-B400-H400	150	C2-B400	1.200	0.210	10.000	
CP-U4-B400-H500	150	C2-B400	1.200	0.210	10.000	
CP-U4-B500-H500	150	C2-B500	1.350	0.240	10.000	

## 12. 自由勾配側溝

### 自由勾配側溝

記号 CP-U5-B ( ) -C ( ) -H ( ~ ) (参考図)



製品	記載寸法		基礎材	
	B	C	h1	h2
使用する製品 については特記 仕様書に記載	300	300~1100	50	75
	400	400~1200	60	75
	500	500~1400	75	100
	600	600~1400	100	100
	700	700~1500	120	150
	800	800~1500	120	150
	900	900~1500	150	150
	1000	1000~1500	150	150

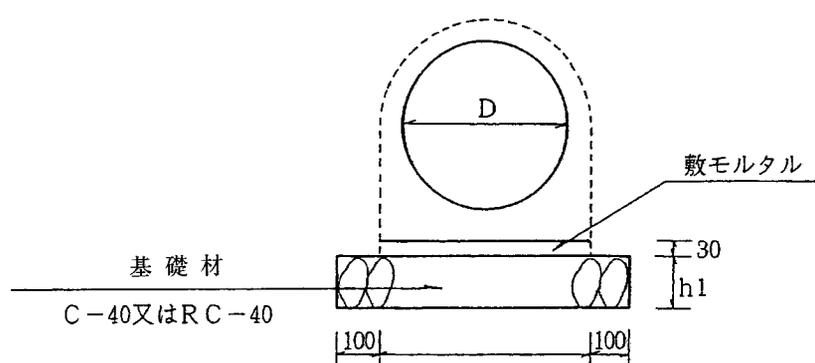
注：記載寸法Cは、製品の大きさを調査の上記入すること。

### 13. プレキャスト管渠

プレキャスト管渠（一体型）

記 号 CP-PH-D ( ) (参考図)

適用：「土木構造物標準設計図集」の管渠P3，P4に対応



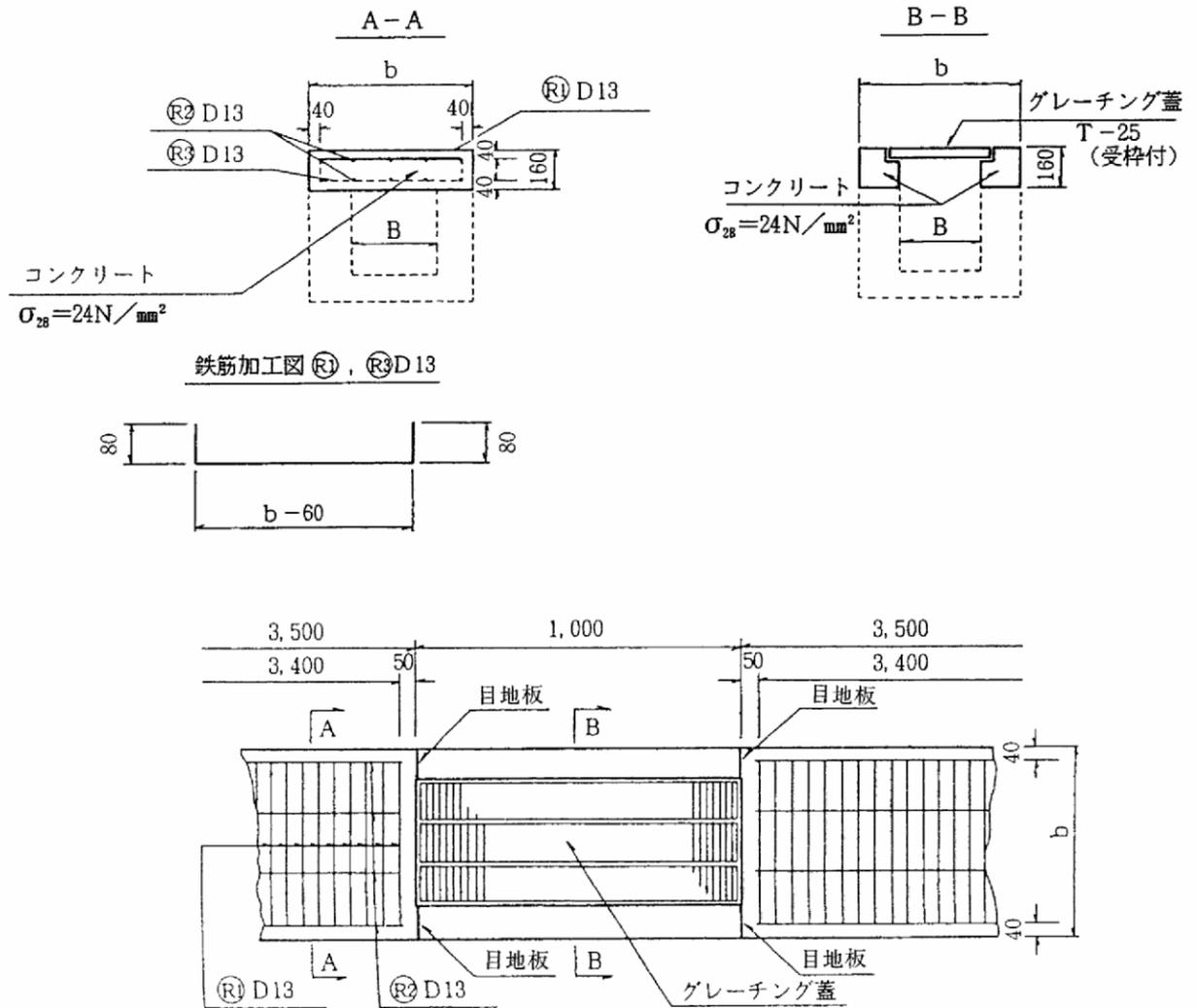
※ 基礎材の厚さは、砕石基礎の場合を示しており、基礎は、現地の地質状況により別途考慮するものとする。

製 品	記載寸法	基 礎 材 厚 さ h l
	D	
使用する製品 については特記 仕様書に記載	200	150
	250	150
	300	150
	350	150
	400	150
	450	150
	500	150
	600	200
	700	200
	800	200
	900	200
1000	200	

# 1 4. 現場打側溝床版

現場打側溝床版 (車道横断部)

記号 FL-1-1b ( )  
 FL-1-2b ( )  
 FL-1-3b ( )



鉄筋配筋表

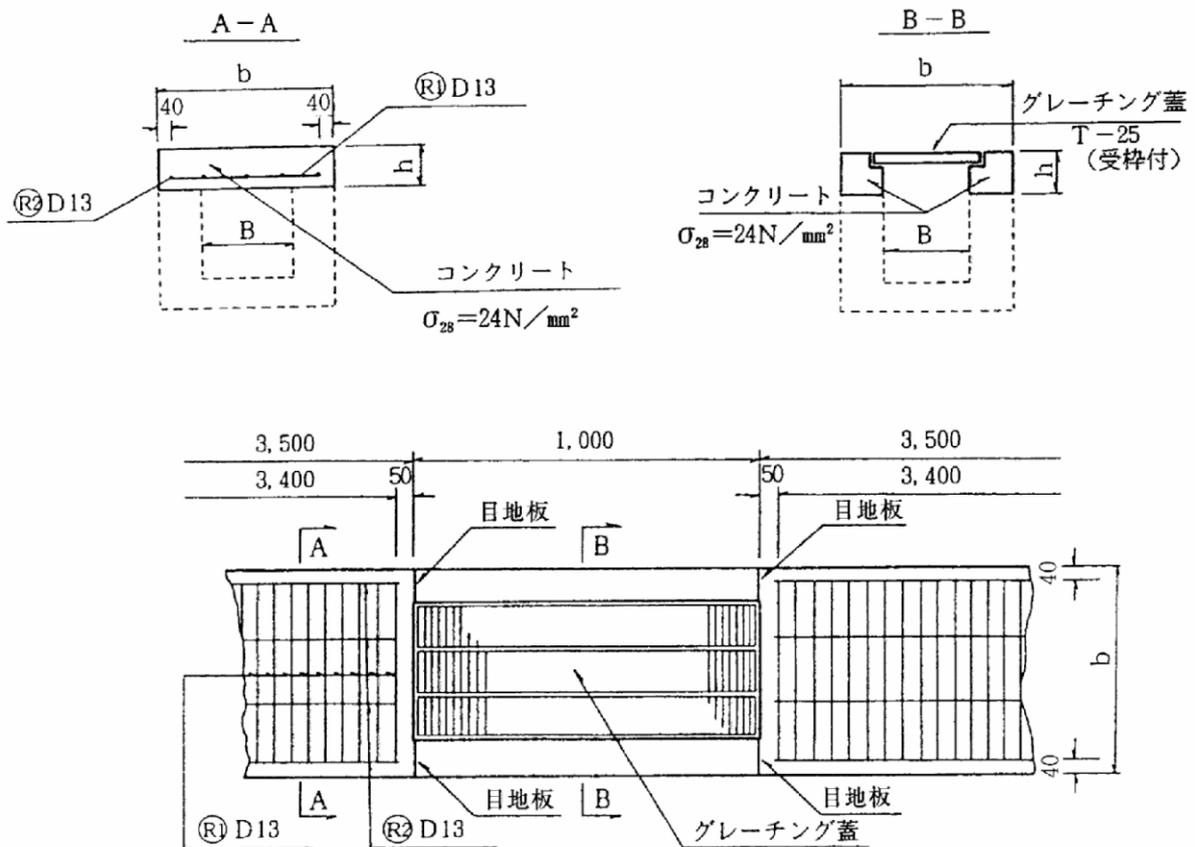
※鉄筋の材質はSD345とする。

記号	溝幅	蓋厚 h	R1 (D13) 間隔	R2 (D13) 本数	R3 (D13) 間隔	グレーチング蓋寸法
FL-1-1b ( )	B300	160	8.5cm	8本	8.5cm	通称 長 幅 1,000×400用
FL-1-2b ( )	B400	160	7.5cm	10本	7.5cm	1,000×500用
FL-1-3b ( )	B500	160	6.5cm	10本	6.5cm	1,000×600用

注) グレーチング蓋は、横断側溝用としボトルによる固定を行うこと。

現場打側溝床版（路側部）

記号 FL-2-1b ( )  
 FL-2-2b ( )  
 FL-2-3b ( )



鉄筋配筋表

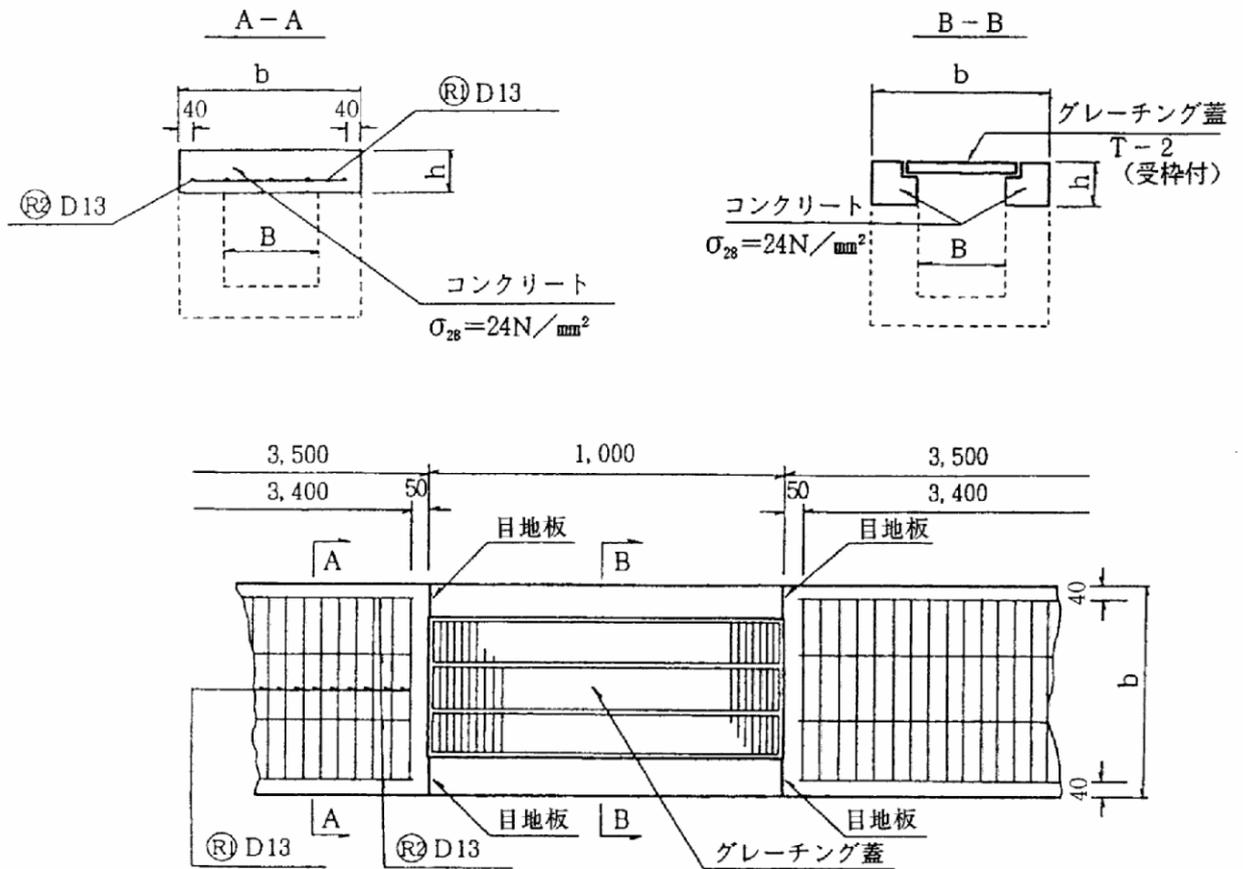
※鉄筋の材質はSD345とする。

記号	溝幅	蓋厚h	R1 (D13)間隔	R2 (D13)本数	グレーチング蓋寸法
FL-2-1b ( )	B300	130	9.0cm	4本	通称 長幅 1,000×400用
FL-2-2b ( )	B400	130	8.0cm	5本	1,000×500用
FL-2-3b ( )	B500	150	9.0cm	5本	1,000×600用

注) グレーチング蓋は、原則ボルト固定又はピン方式とし、短期対策としては、ストッパー対応も可能とする。

現場打側溝床版（歩行者、軽車両用）

記号 FL-3-1b ( )  
 FL-3-2b ( )  
 FL-3-3b ( )



鉄筋配筋表

※鉄筋の材質はSD345とする。

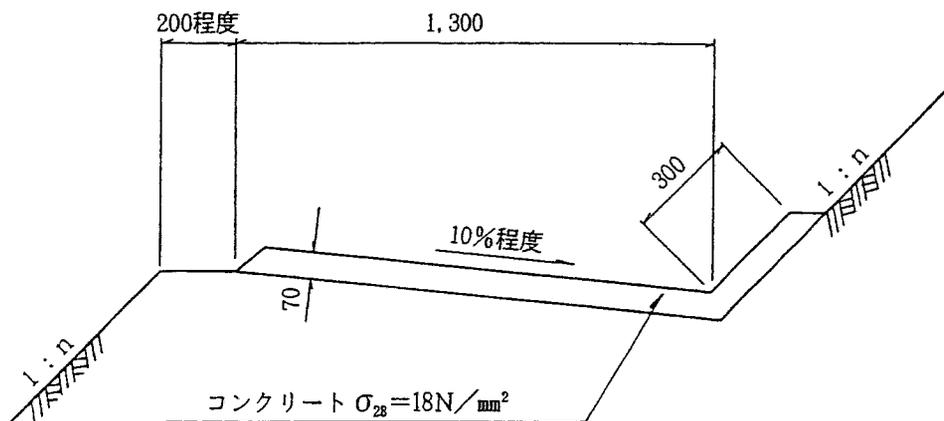
記号	溝幅	蓋厚h	R1 (D13)間隔	R2 (D13)本数	グレーチング蓋寸法
FL-3-1b ( )	B300	100	15.0cm	4本	通称 長幅 1,000×400用
FL-3-2b ( )	B400	100	15.0cm	4本	1,000×500用
FL-3-3b ( )	B500	120	15.0cm	4本	1,000×600用

注)グレーチング蓋は細目対応でボルト固定を原則とする。(T-2以上)  
 短期対策として、クリップ又はストッパー対応も可能とする。  
 官民境界の出入口部については、請願工事マニュアル(案)を参照にすること。

# 15. 小段排水工

小段排水

記号 KH-1-1



KH-1-1

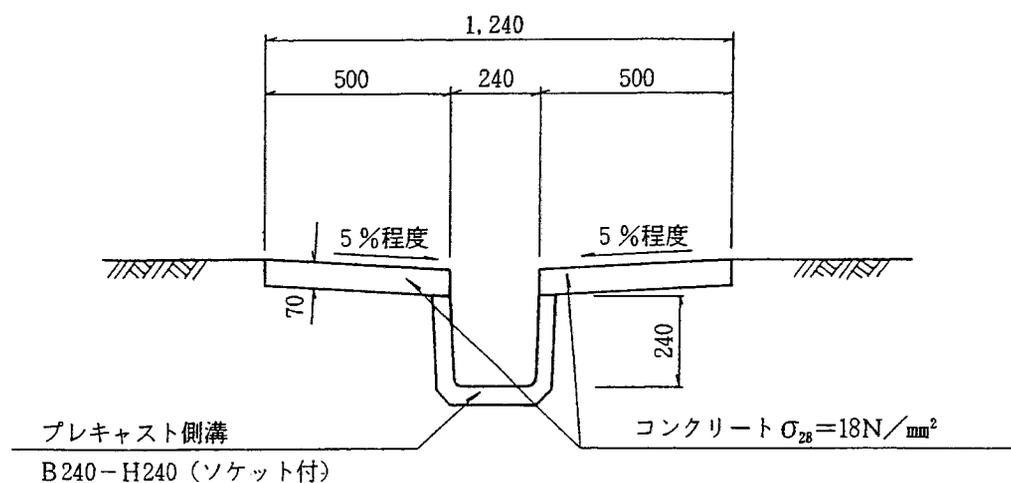
10m当たり材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	1.120	
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	0.112	

## 16. 縦排水工

### 縦排水

記号 TH-1-1



TH-1-1

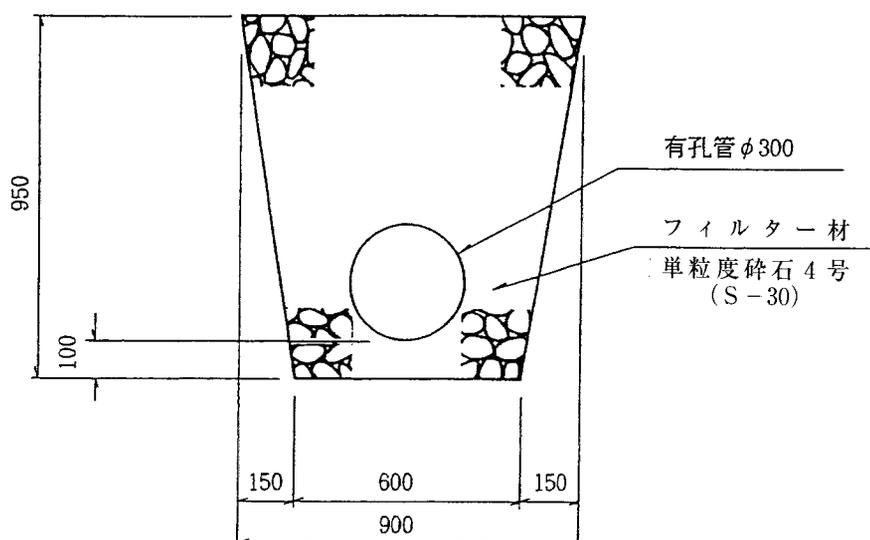
10m当たり材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
プレキャスト側溝	B240-H240	m	10.000	J I S A 5372ソケット付
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	0.700	
型 枠		m <sup>2</sup>	2.800	
目 地 板	t = 10mm	m <sup>2</sup>	0.070	

## 17. 地下排水工

地下排水（縦断排水）

記号 TP-1-1



TP-1-1

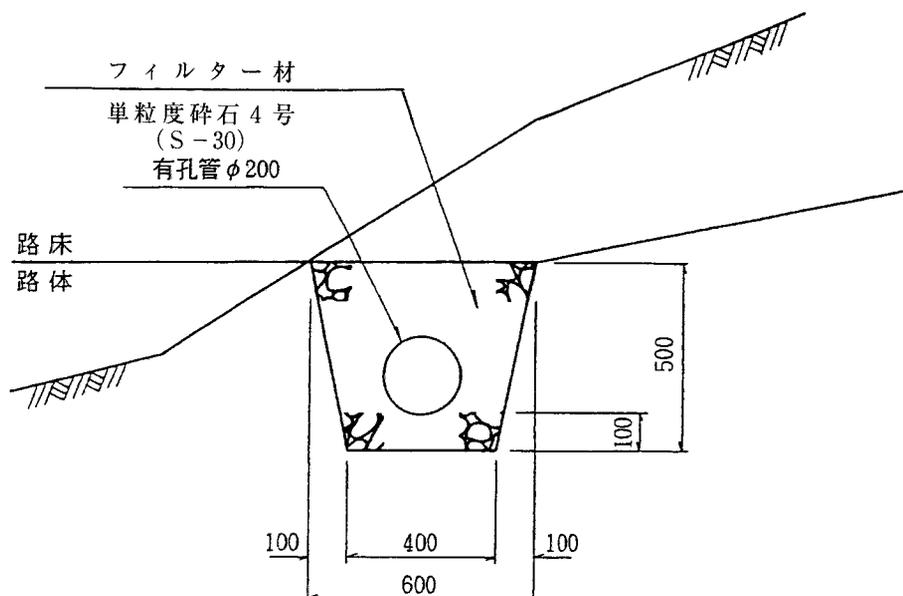
10m当たり材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
有 孔 管	$\phi 300$	m	10.000	
フィルター材	単粒度碎石4号 (S-30)	m <sup>3</sup>	6.418	

注) 有孔管は、硬質ポリエチレン製プレスト管と同等品以上の製品とする。

地下排水（切盛境横断排水）

記号 TP-1-2



TP-1-2

10m当たり材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
有 孔 管	φ200	m	10.000	
フィルター材	単粒度碎石4号 (S-30)	m <sup>3</sup>	2.186	

注) 有孔管は、硬質ポリエチレン製プレスト管と同等品以上の製品とする。

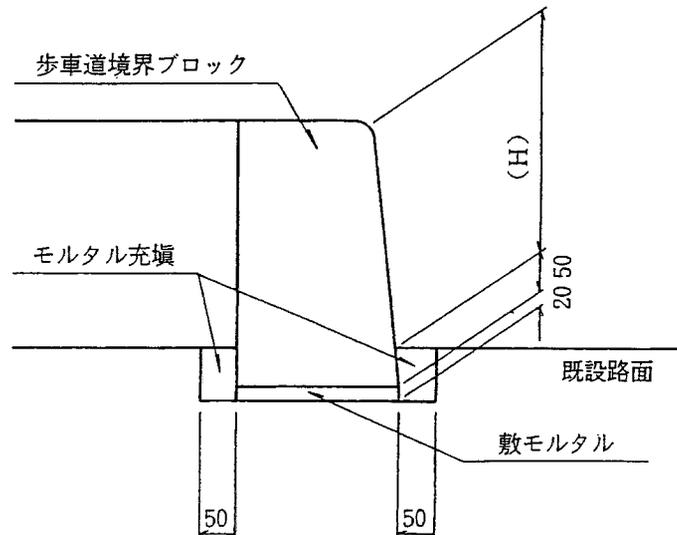
## 18. 歩車道境界ブロック

歩車道境界ブロック (M0)

記号 BB-1-1 ( )

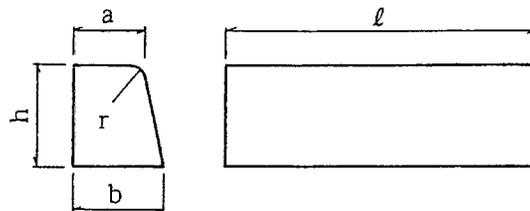
( ) 内に路面からの高さ (H) を記入する。

既設舗装箇所に適用する。



寸法表

ブロック (JIS A5371)	ブロック寸法 (mm)				
	a	b	h	r	ℓ
B	180	205	250	30	600
C	180	210	300	30	600



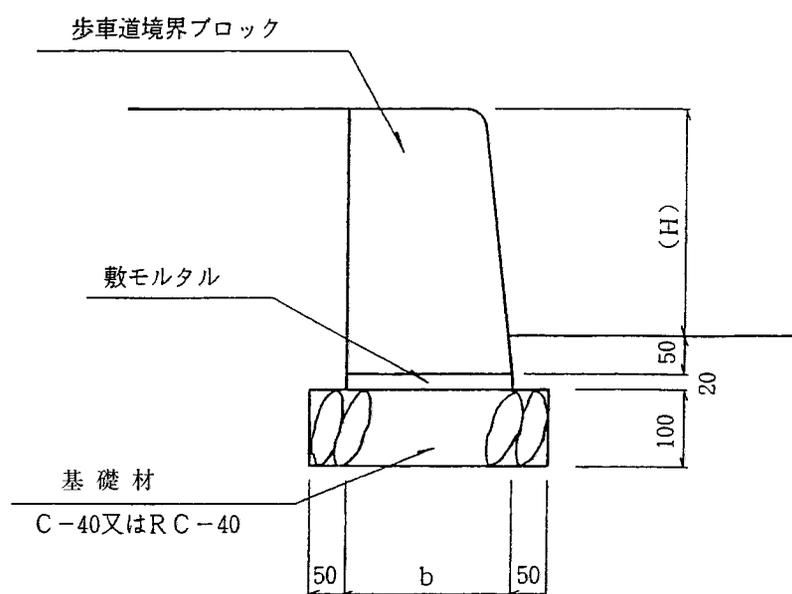
記号	材 料 表 (10m当たり)		
	ブロック(m)	モルタル充填(m <sup>3</sup> ) 1 : 3 (高炉B)	敷モルタル(m <sup>3</sup> ) 1 : 3 (高炉B)
BB-1-1 (200)	(B) 10.000	0.070	0.041
BB-1-1 (250)	(C) 10.000	0.070	0.042

### 歩車道境界ブロック (M1)

記号 BB-1-2 ( )

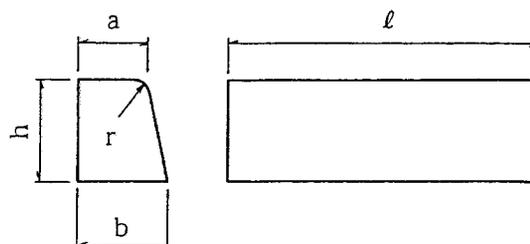
( ) 内に路面からの高さ (H) を記入する。

新設舗装箇所に適用する。



寸法表

ブロック (JIS A5371)	ブロック寸法 (mm)				
	a	b	h	r	ℓ
B	180	205	250	30	600
C	180	210	300	30	600



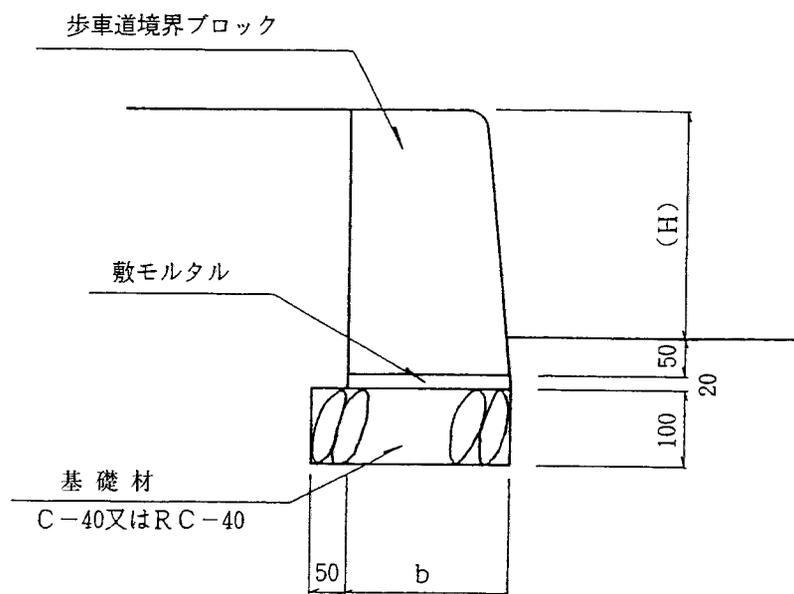
記号	材 料 表 (10m当たり)		
	基礎材 (m <sup>3</sup> ) C-40又は RC-40	ブロック(m)	敷モルタル(m <sup>3</sup> ) 1 : 3 (高炉B)
BB-1-2 (200)	0.305	(B) 10.000	0.041
BB-1-2 (250)	0.310	(C) 10.000	0.042

## 歩車道境界ブロック (M2)

記号 BB-1-3 ( )

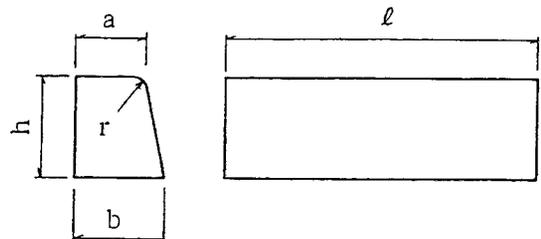
( ) 内に路面からの高さ (H) を記入する。

新設舗装で路肩舗装路盤により、基礎材前面が省略できる箇所に適応する。



寸法表

ブロック (JIS A5371)	ブロック寸法 (mm)				
	a	b	h	r	ℓ
B	180	205	250	30	600
C	180	210	300	30	600



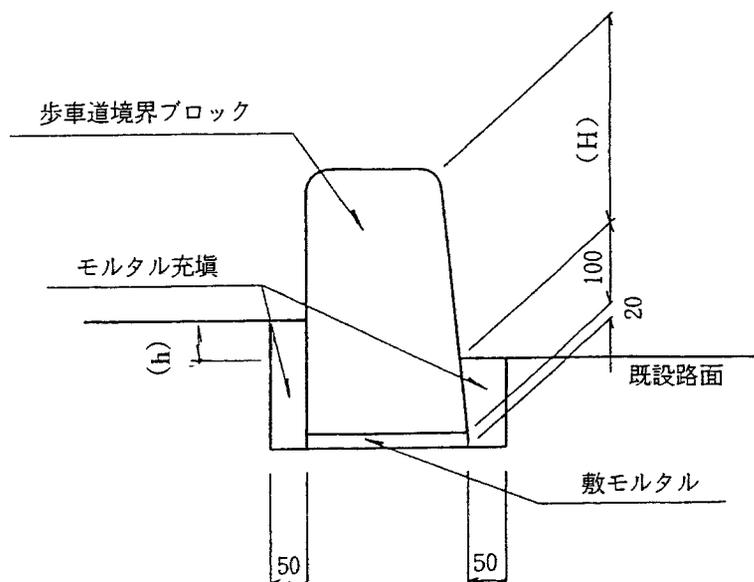
記号	材 料 表 (10m当たり)		
	基礎材 (m <sup>3</sup> ) C-40又は RC-40	ブロック(m)	敷モルタル(m <sup>3</sup> ) 1 : 3 (高炉B)
BB-1-3 (200)	0.255	(B) 10.000	0.041
BB-1-3 (250)	0.260	(C) 10.000	0.042

## 歩車道境界ブロック (F0)

記号 BB-2-1 ( )

( ) 内に路面からの高さ (H・h) を記入する。

既設舗装箇所に適用する。

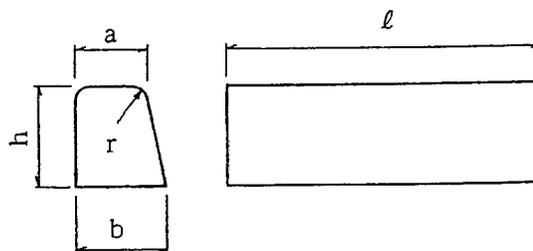


寸法表

ブロック (JIS A5371)	ブロック寸法 (mm)				
	a	b	h	r	ℓ
B	180	205	250	30	600
C	180	210	300	30	600
D	180	215	350	30	600

※

※はJIS規格外



\*注) フラット及びセミフラットの場合両側面取りをすること。

記号	材 料 表 (10m当たり)		
	ブロック(m)	モルタル充填(m <sup>3</sup> ) 1 : 3 (高炉B)	敷モルタル(m <sup>3</sup> ) 1 : 3 (高炉B)
BB-2-1 (150)	(B) 10.000	0.120	0.041
BB-2-1 (200)	(C) 10.000	0.120	0.042
BB-2-1 (250)	(D) 10.000	0.120	0.043

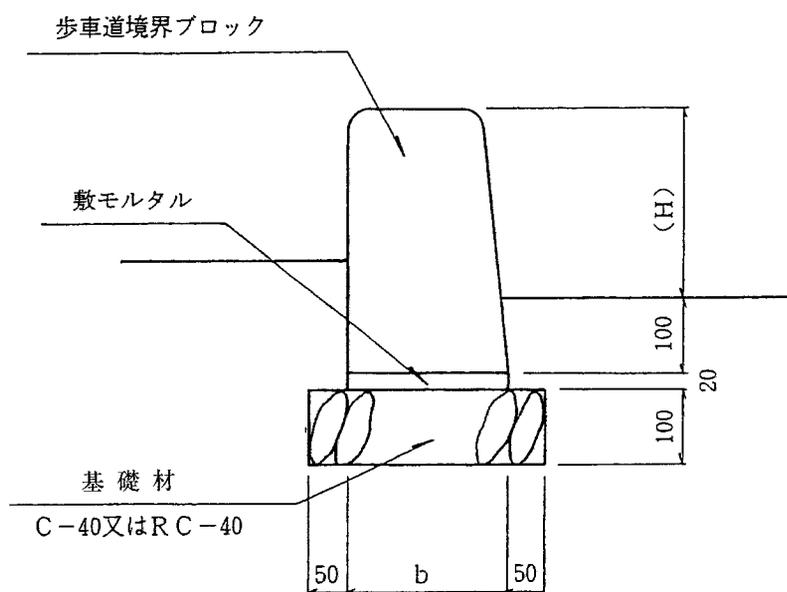
\*注) モルタル充填材料は既設路面と民地側高さが同一の場合(h=0)を示している。

## 歩車道境界ブロック (F1)

記号 BB-2-2 ( )

( ) 内に路面からの高さ (H) を記入する。

新設舗装箇所に適用する。

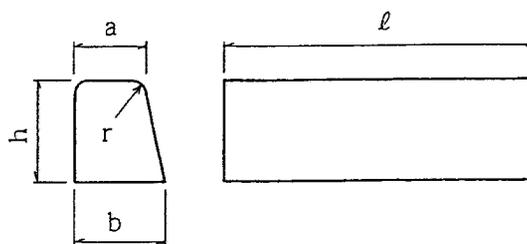


寸法表

ブロック (JIS A5371)	ブロック寸法 (mm)				
	a	b	h	r	ℓ
B	180	205	250	30	600
C	180	210	300	30	600
D	180	215	350	30	600

※

※はJIS規格外



\*注) フラット及びセミフラットの場合両側面取りをすること。

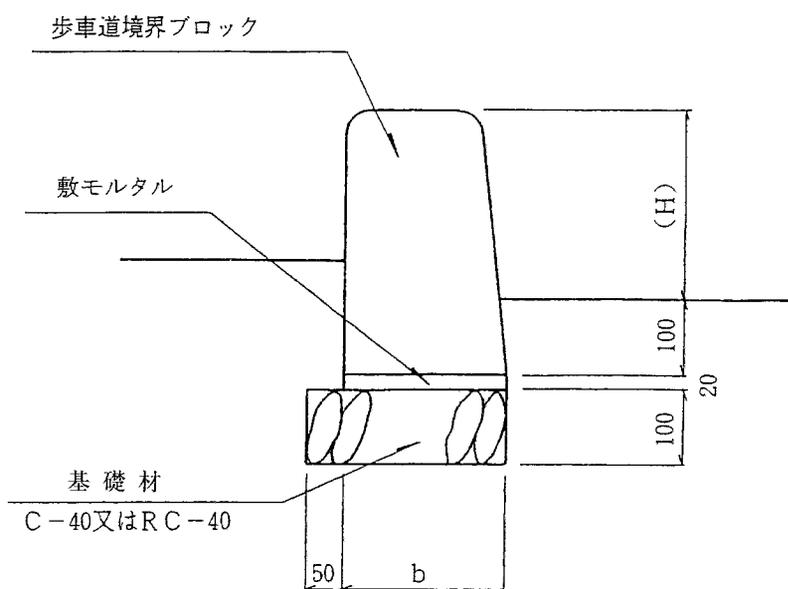
記号	材 料 表 (10m当たり)		
	基礎材 (m <sup>3</sup> ) C-40又は RC-40	ブロック(m)	敷モルタル(m <sup>3</sup> ) 1 : 3 (高炉B)
BB-2-2 (150)	0.305	(B) 10.000	0.041
BB-2-2 (200)	0.310	(C) 10.000	0.042
BB-2-2 (250)	0.315	(D) 10.000	0.043

## 歩車道境界ブロック (F2)

記号 BB-2-3 ( )

( ) 内に路面からの高さ (H) を記入する。

新設舗装で路肩舗装路盤により、基礎材前面が省略できる箇所に適応する。

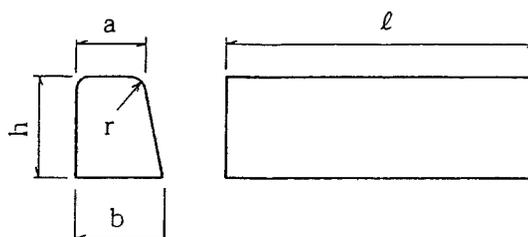


寸法表

ブロック (JIS A5371)	ブロック寸法 (mm)				
	a	b	h	r	ℓ
B	180	205	250	30	600
C	180	210	300	30	600
D	180	215	350	30	600

※

※はJIS規格外



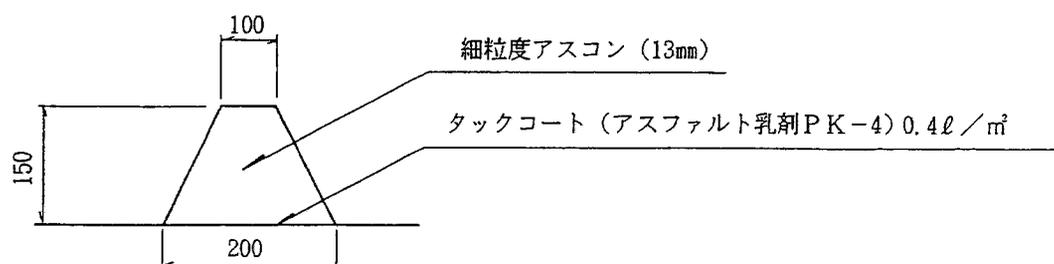
\*注) フラット及びセミフラットの場合両側面取りをすること。

記号	材 料 表 (10m当たり)		
	基礎材 (m <sup>3</sup> ) C-40又は RC-40	ブロック(m)	敷モルタル(m <sup>3</sup> ) 1:3 (高炉B)
BB-2-3 (150)	0.255	(B) 10.000	0.041
BB-2-3 (200)	0.260	(C) 10.000	0.042
BB-2-3 (250)	0.265	(D) 10.000	0.043

## 19. アスカーブ

アスカーブ

記号 AC-1-1



AC-1-1

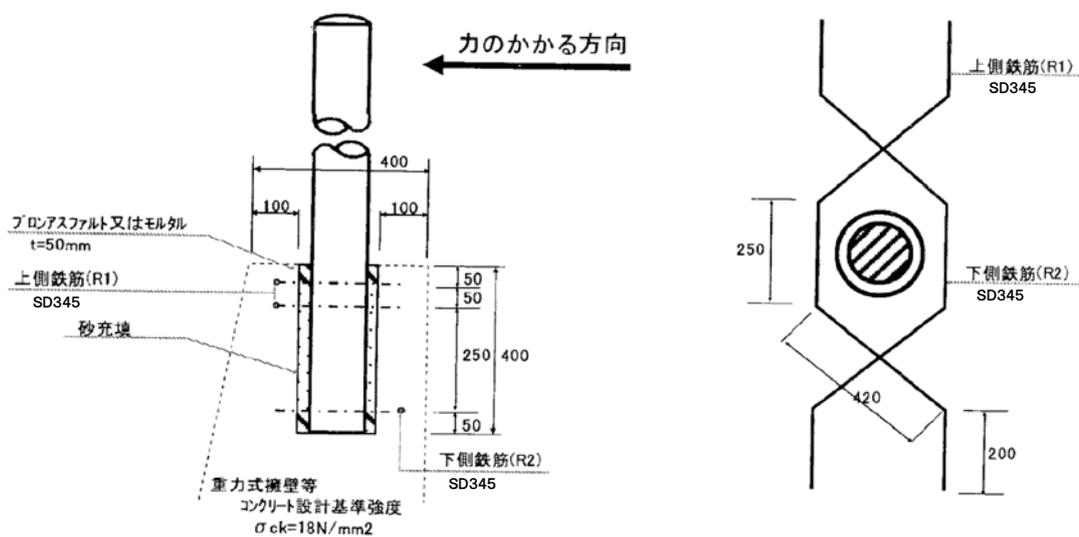
10m当たり材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
細 粒 度 ア ス コ ン	13mm	m <sup>3</sup>	0.225	
タックコート	PK-4 $0.4 \ell / \text{m}^2$	m <sup>2</sup>	2.000	

## 20. 防護柵(車両用)基礎

### 防護柵(車両用)基礎(新設コンクリート基礎)

記号 GB-1-1( )  
 ( )内にガードレールの規格を記入する。



※ コンクリート設計基準強度は18N/mm<sup>2</sup>とする。

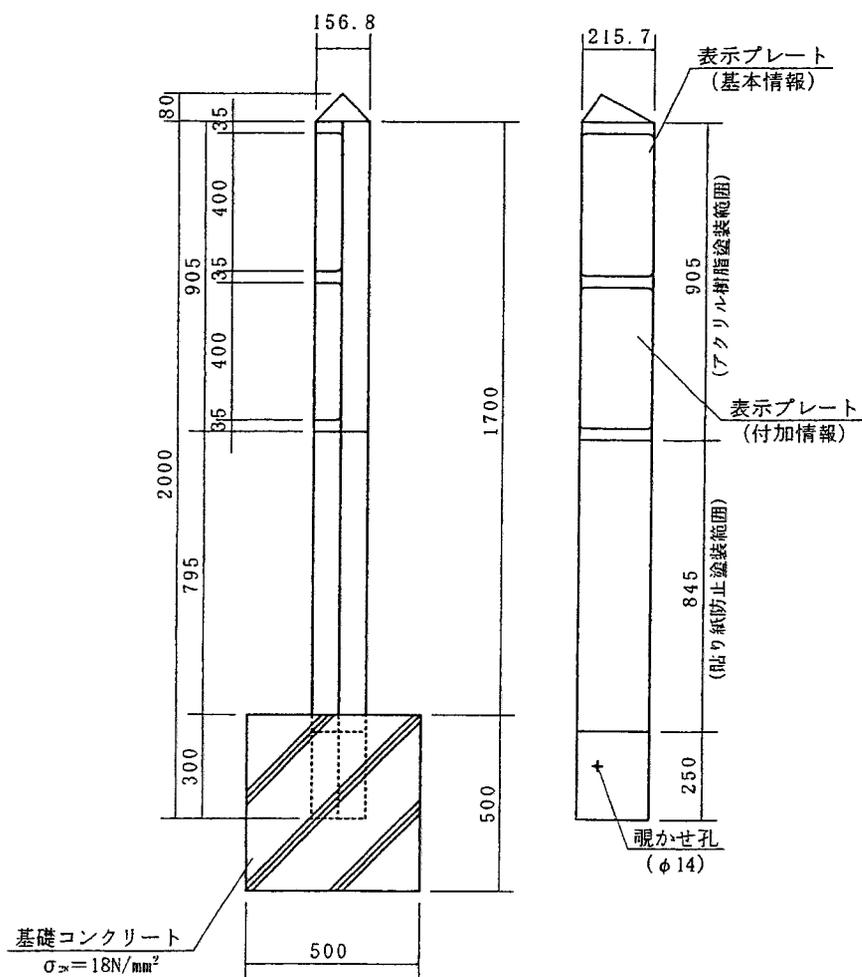
GB-1-1( )  
 1ヶ所当たり材料表

記号	鉄筋材料表								鉄筋重量 SD345 (kg)
	上側鉄筋(R1)				下側鉄筋(R2)				
	鉄筋径	長さ(mm)	本数	重量(kg)	鉄筋径	長さ(mm)	本数	重量(kg)	
GB-1-1A	D13	1,490	2	2.965	D13	1,490	1	1.483	4.448
GB-1-1B	D13	1,490	1	1.483	D13	1,490	1	1.483	2.966
GB-1-1C	D13	1,490	1	1.483	D13	1,490	1	1.483	2.966

## 21. 距離標

km標

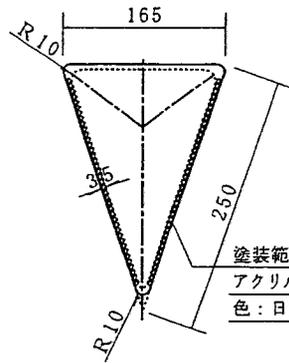
記号 DM-1-1



DM-1-1  
1ヶ所当たり材料表

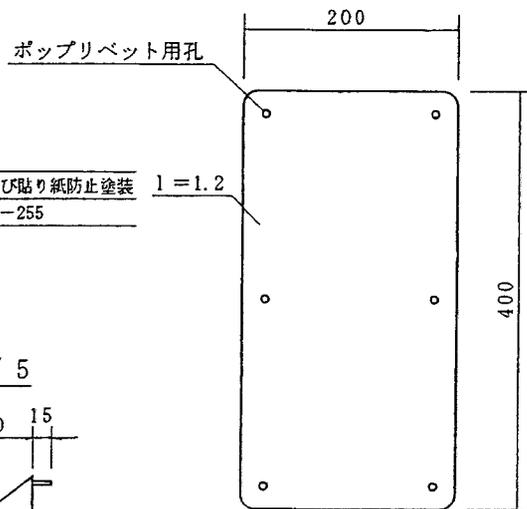
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	0.125	
型 枠		m <sup>2</sup>	1.000	
地 点 標	三角柱	式	1.000	
表示プレート	基本情報	枚	1.000	
表示プレート	付加情報	枚	1.000	

柱断面 S = 1 / 5

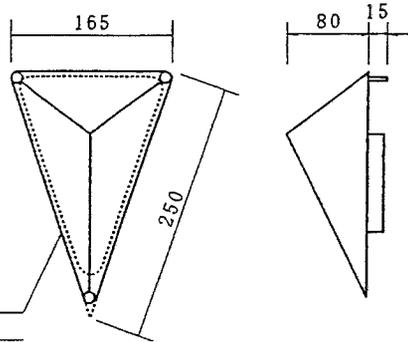


塗装範囲-全周  
 アクリル樹脂塗装及び貼り紙防止塗装  
 色：日塗工 S23-255

表示プレート S = 1 / 5



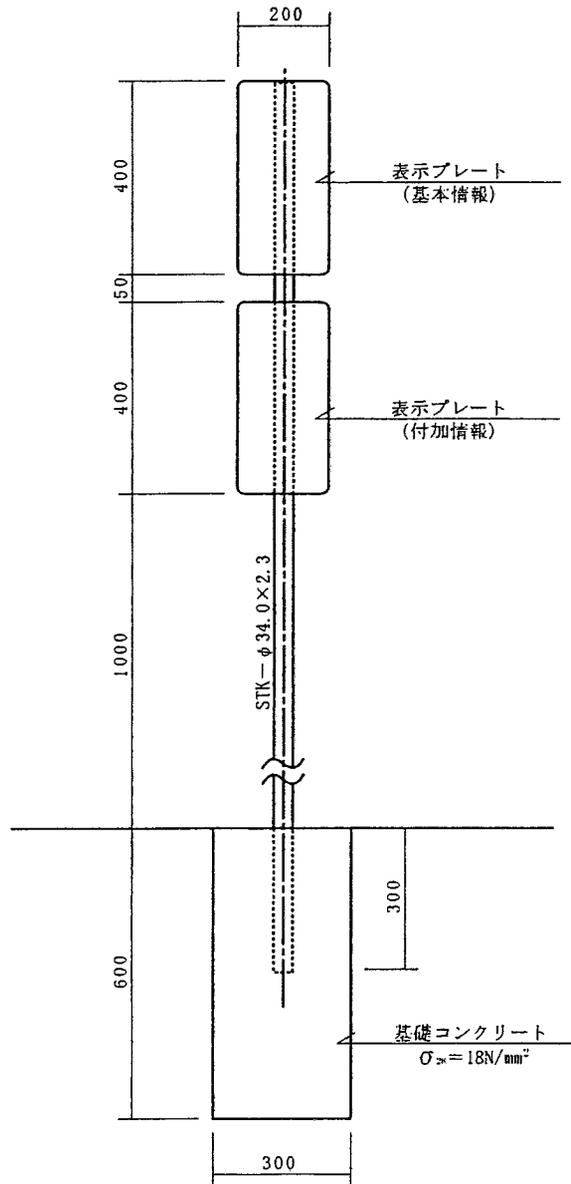
三角錐キャップ S = 1 / 5



塗装範囲-両面  
 アクリル樹脂塗装  
 色：日塗工 S23-255

km標

記号 DM-1-2



DM-1-2  
1ヶ所当たり材料表

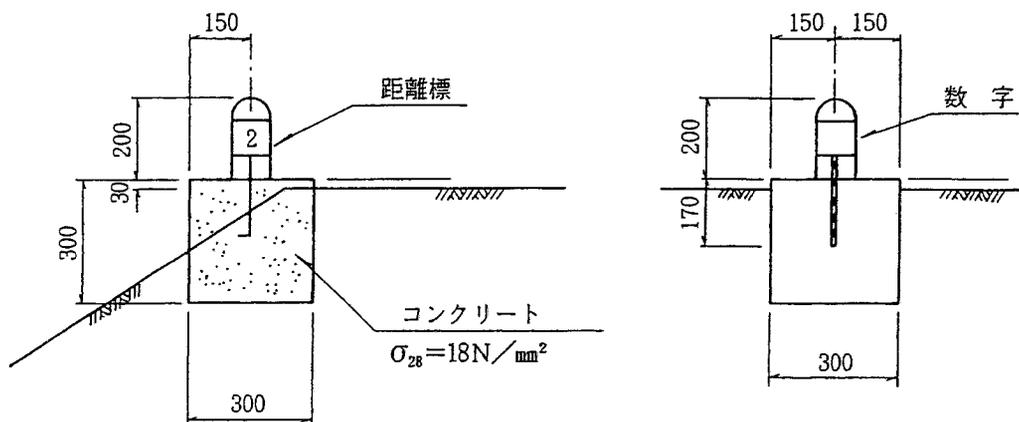
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18 \text{ N/mm}^2$	$\text{m}^3$	0.054	
型 枠		$\text{m}^2$	0.720	
地 点 標	単 柱	式	1.000	
表示プレート	基本情報	枚	1.000	
表示プレート	付加情報	枚	1.000	

百m標A型（路肩用，中央分離帯用）

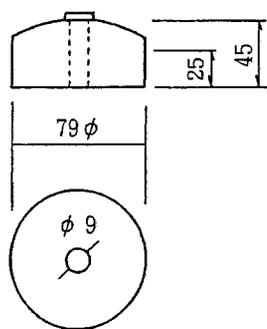
記号 DM-2-1S, DM-2-1C

路肩用：DM-2-1S

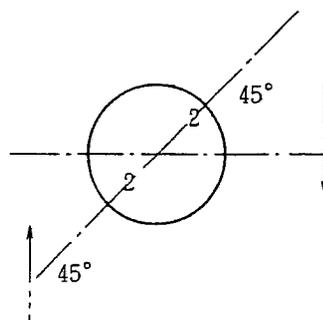
中央分離帯用：DM-2-1C



取付金具詳細図



中央分離帯用



DM-2-1S

DM-2-2C

1ヶ所当たり材料表

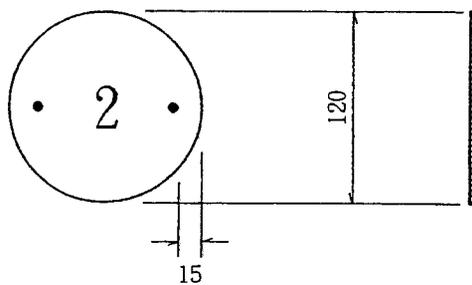
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{28} = 18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	0.027	
型 枠		m <sup>2</sup>	0.360	
距 離 標	百m標, 路肩用(中央分離帯用)	ヶ	1.000	A型, 樹脂製

注) ( ) 書は, DM-2-1Cを示す。

百m標B型

記号 DM-2-2

※ 設置方法はビス止めか、  
エポキシ樹脂で接着する。



材質：アルミ製

DM-2-2

1ヶ所当たり材料表

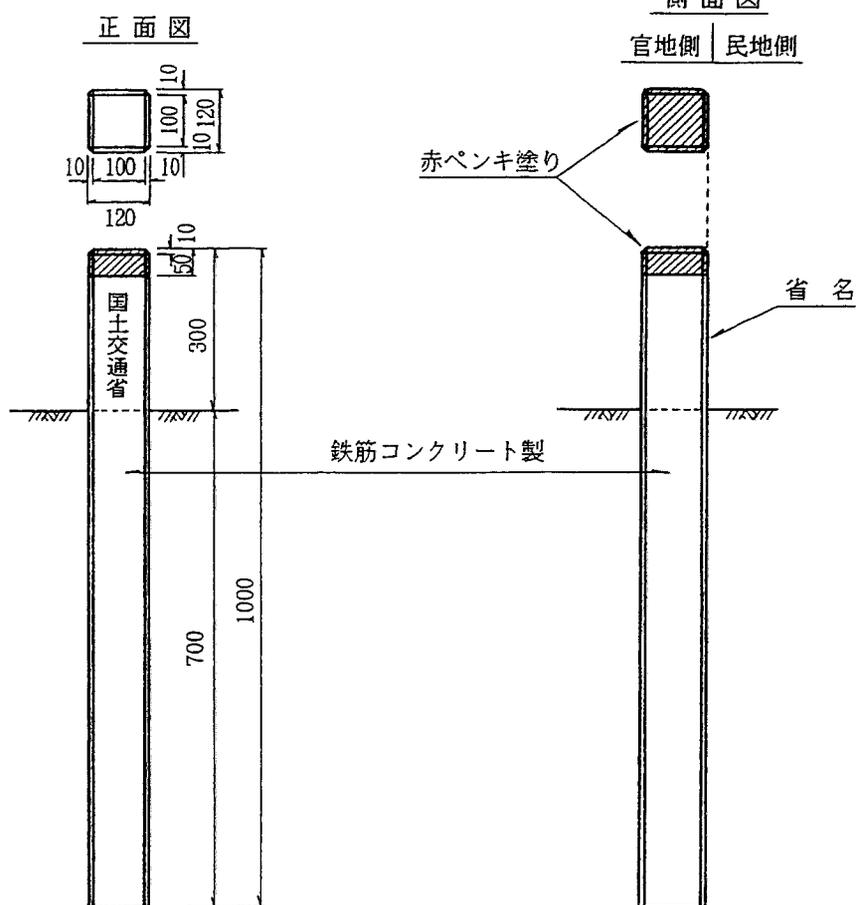
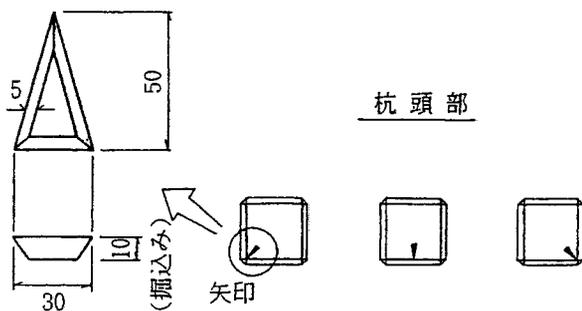
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
距 離 標	百m標, B型	ヶ	1.000	アルミ製

## 22. 用地境界杭

用地境界杭（コンクリート杭）

記号 BS-3-1

矢印詳細図（掘込式）



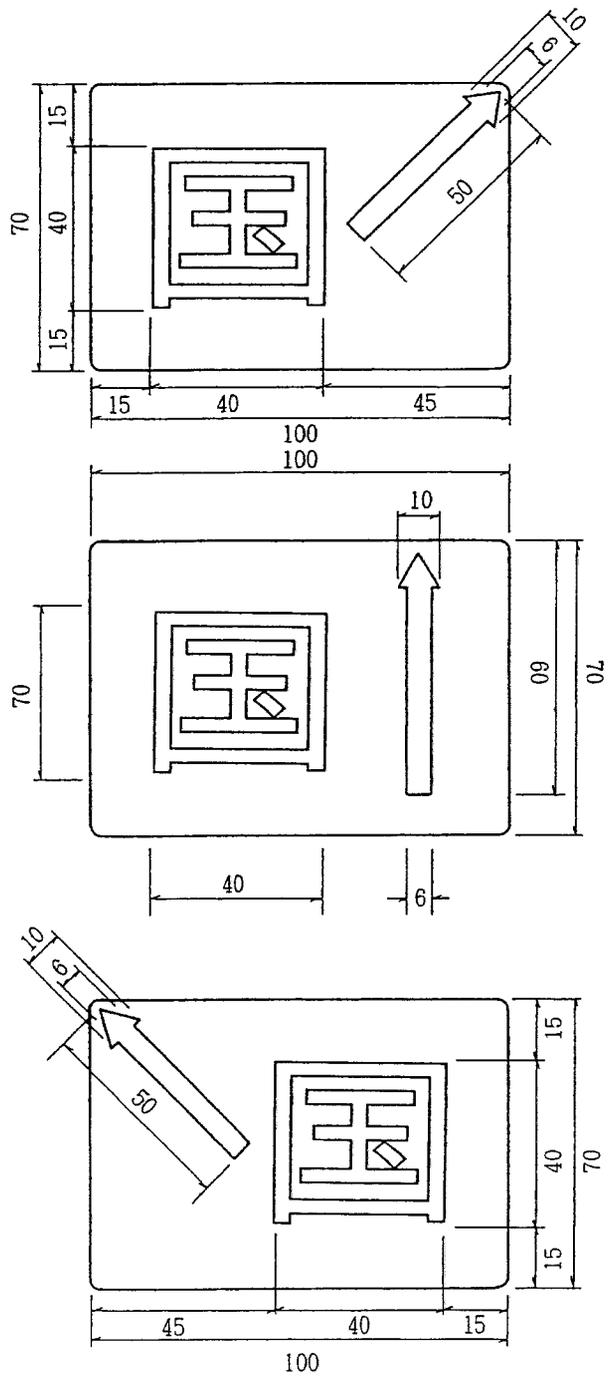
BS-3-1

1ヶ所当たり材料表

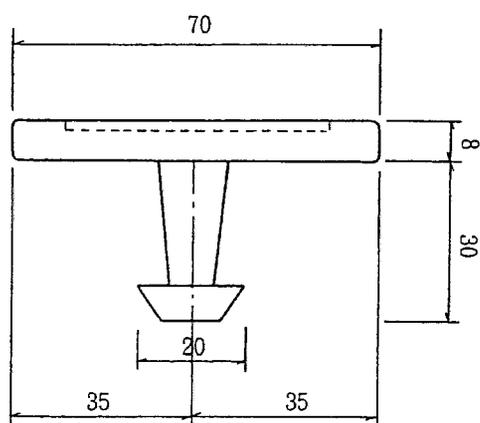
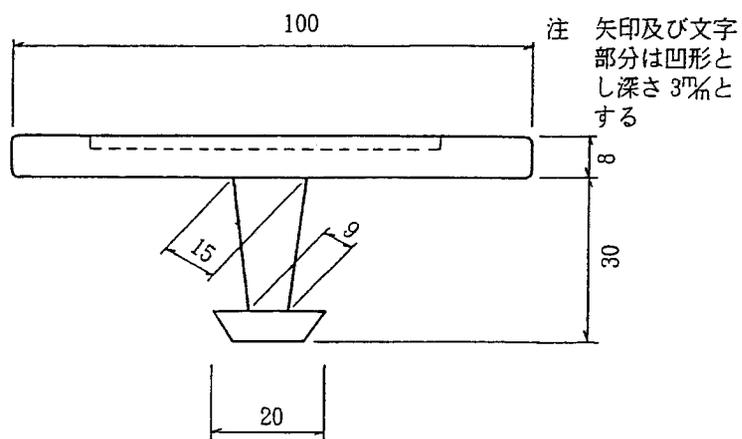
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
境 界 杭	120×120×1,000	ヶ	1.000	鉄筋コンクリート製

用地境界紙 (アルミ合金製)

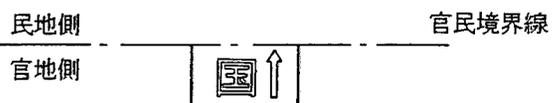
記号 BS-4-2



材質: アルミ製



設置方法



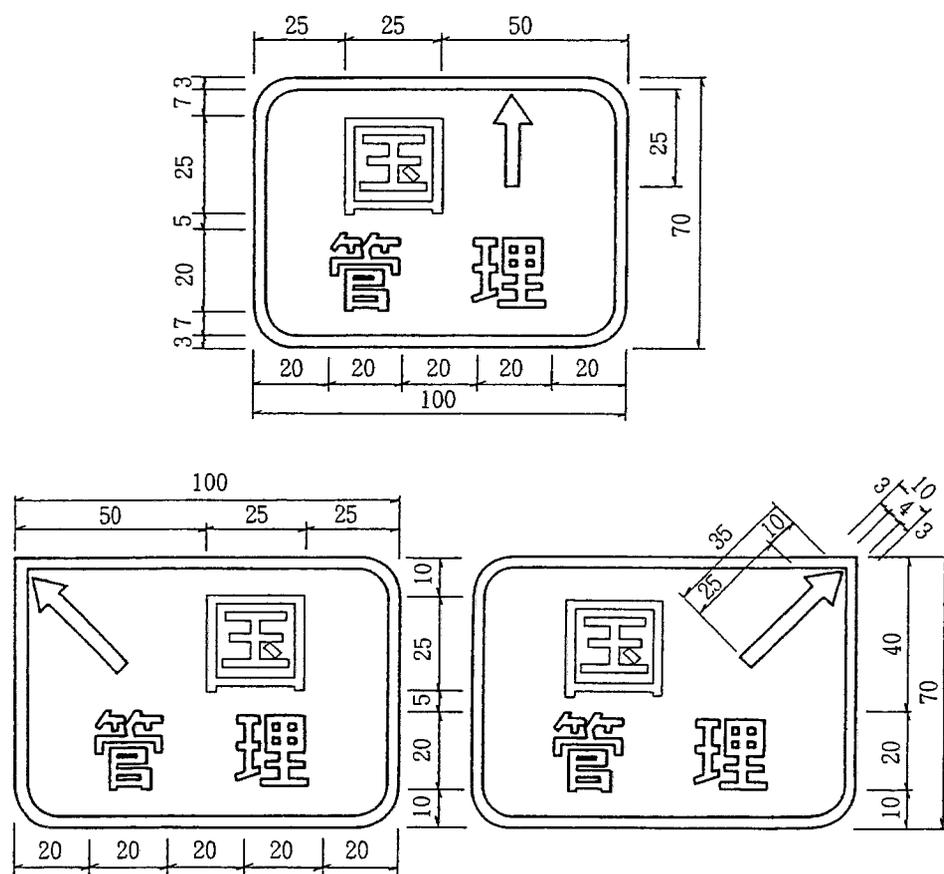
BS-4-2

1ヶ所当たり材料表

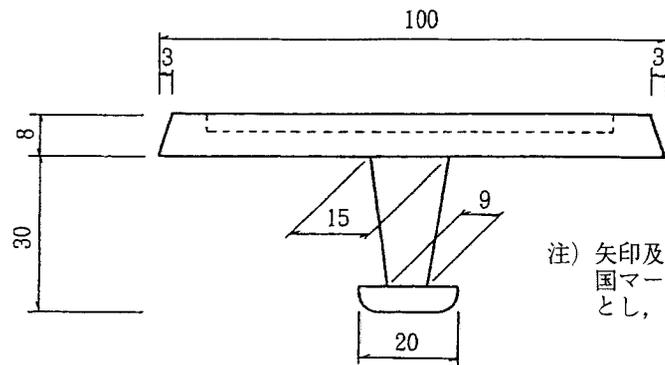
材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
境 界 鋌	100×70	ヶ	1.000	アルミ製

管理 鉢

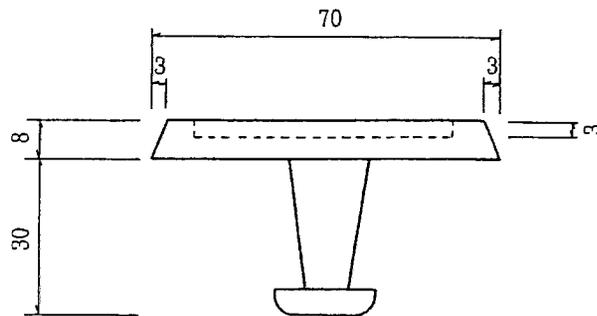
記号 BS-5-1



材質：アルミ製

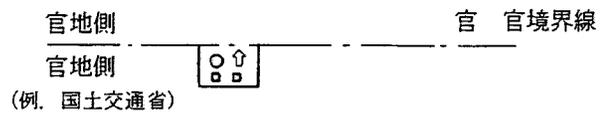


注) 矢印及び文字部分の凹形  
 国マークの文字部分は浮き彫り  
 とし、深さ3mmとする。



設置方法

(例. ○○県または○○市)



BS-5-1

1ヶ所当たり材料表

材 料	規 格	単 位	数 量	備 考
管 理 鋳	100×70	ヶ	1.000	アルミ製